大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可　昭和十一年五月二十六日　新京日日新聞　（火曜日）　第四千七百八十六號　（一）

新京日日新聞

夕刊　五月二十五日

本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三一二五　營業局專用(3)三一二〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越內之介

満獨通商協定 六月一日から効力發生

爾今貿易は本協定による 注意事項本日發表

去る四月三十日締結された満獨通商協定はいよいよ來る六月一日から効力を發生し満獨間の貿易は一切本協定によることゝなつたが、外交部では二十五日正午當業者の注意事項に關し左の如き當局談を發表した

満獨貿易協定は來る六月一日より效力を發生するものなるが夫は決濟日が六月一日以後のものに適用せらるる理なり從て六月一日以前に於て爲されたる取引は勿論既に輸出又は輸入を完了せるものと雖も其の爲替手形満期日乃至決濟が六月一日以後となるべきものは當業者に於て特別の手續を爲さずとも本協定の範圍內に包括せらるる次第なり尚協定運用に關し當業者に於て心得置くべき主なる事項を示せば左の如し

一、満洲國（關東州を含む）生産品の獨逸國向輸出の場合

（イ）爲替取組並に金融　獨逸國外國爲替管理局に於て輸入者の要求に依り其の輸入せんとする額に對しC・I・F・價格を按じ其の四分の三は「外國爲替拂爲替許可證」を發給し殘りの四分の一に就ては「マルク拂爲替許可證」を發給するものなるが、右許可證額は出來得る限り十二箇月に等分する方針なり

即ち満洲國生産品の輸入に就き「外國爲替拂爲替許可證」を有する四分の三額の決濟に就ては協定締結以前と何等變りなく從來通倫敦アクセプタンス其の他の方法を以て金融せらるべく殘りの「マルク拂爲替許可證」を有する四分の一額の決濟に就ては本協定の適用を受け該決濟は正金漢堡支店發行の信用狀又は指圖書に依りて爲さるべきこととなる

即ち後者に對しては該許可證に相當する英貨の信用狀又は指圖書は獨逸國輸入者の依頼に依り發行せらる

右の場合正金漢堡支店は先づ獨逸國駐在満洲國通商代表を通じ獨逸國外國爲替管理局の發行せる「外國爲替拂爲替許可證」額及「マルク拂爲替許可證」額を突止める要あること勿論なり

右信用狀若は指圖書に基く爲替手形は其の支拂日の前營業日の伯林取引所に於ける電信爲替公定仲値相場によりライヒスマルクに換算せられ正金漢堡支店の「特別勘定」に拂込まるべきものなり

（ロ）爲替に依らざる取引　爲替に依らず満獨兩國に於る當業者間に直接補償乃至個人間バーターの方法により決濟を爲さんとするが如き取引は豫め兩國當該官憲の許可を必要とするものなるが此種取引は兩國貿易額の比率に影響を及ぼすものに付兩國とも原則として許可せざる方針なり

二、獨逸國生産品の満洲國（關東州を含む）向輸出の場合

満洲國は獨逸國向輸出爲替決濟より生ずる特別勘定マルク相當額の範圍內に於て獨逸國生産品の輸入を爲すこととなり居り從て右特別勘定を利用せざる輸入は認められざる次第なり故に主義としては獨逸國生産品輸入に關する金融並に爲替取組は專ら正金單獨にて之に當ること便利なるべきも從來の商慣習と當業者特別の立場とを考慮に入れ、右特別勘定マルク額に依る輸入年額の四分の一迄は正金以外の銀行を經由しても差支なきこととなり居り若し正金以外の他行取扱額が四分の一額以上に超過するが如き場合には別途爲替管理法に基き公布せらるべき財政部令及關東局令に依り一時統制を加ふることとなるべし

尚特別勘定利用に關し注意すべき事項左の如し

（イ）獨逸國より満洲國への輸出手形　右輸出手形（英貨）は支拂日の前營業日の伯林取引所電信爲替公定仲値相場に依りマルクに換算せらるべきものにして又正金以外の銀行の取扱手形は總てライヒスバンクに買上げられたる後更に之を該バンクより正金に引渡さるべく其の値にて特別勘定より拂出さるべきものたること勿論なり

（ロ）委託積送取引　其の他本協定の運用上獨逸國よりの輸入取引は銀行の信用狀若は指圖書に依ることを原則と爲すが特別の事情に依り委託積送取引又は信用狀若は指圖書に依らずして取引せんとするときは前記爲替管理法の規定に從ひ許可を受くることを要す

（ハ）工業特許（パテント）代金　満洲國側當業者にして獨逸國より機械其の他工場設備と共にパテントを購入するとき若はパテント使用料支拂の契約を爲さんとするとき又は右に關聯し獨逸人技師を招聘し其の俸給及手當等の一部を獨逸國へ送金若はライヒスマルク拂と爲さんとする場合は在獨特別勘定を利用することとなり居るに付豫め満洲國政府（外交部通商司）若は獨逸國駐在満洲國通商代表に連絡せられ度

（ニ）満洲國以外への場合の獨逸國生産品輸入の決濟　満洲國關係當業者にして其の關係せる事業及取引に關し主として満洲國以外に於て使用乃至消費の目的にて獨逸國生産品の輸入を爲さんとする場合は在獨特別勘定を利用することゝなり居るに付前項同樣右豫め満洲國政府（外交部通商司）若は獨逸國駐在満洲國通商代表に連絡せられ度

（ホ）特別勘定利用と獨逸國爲替管理法の關係　獨逸國の爲替管理法に於ては輸出の對價たる外國爲替總てライヒスバンクに集中すべきものなるところ正金銀行特別勘定を利用し夫より支拂はれたるライヒスマルク「自由マルク支拂」と認められ何等拘束を受けず

（ヘ）獨逸國生産品の輸入手續　獨逸國生産品の輸入手續に關しては別途爲替管理法に基き公布せらるべき財政部令及關東局令を參照せられ度

三、其の他注意事項

（イ）満獨間取引に關し紛爭等を惹起せし場合は在獨満洲國通商代表に於て出來得る限り斡旋に當る筈に付常に之と連絡し利用あり度

（ロ）満獨間取引に關し照會事項あらば兩國當該官憲（外交部、財政部、實業部、稅關）兩國通商代表及正金銀行支店若は代理店に連絡あり度

議會々期一日延長

【東京國通至急報】提出法案全部の成立を圖る爲廿四日の閣議で會期延長の詔書公布を奏請した結果、左の如く一日間の會期延長に關する詔書が同日の官報號外を以て公布された

詔書

朕五月廿五日マテ一日間帝國議會會期延長ヲ命ス

御名御璽

昭和十一年五月廿四日

各國務大臣副署

鶴岡炭礦事件 現地よりの報告

廿四日午後五時満炭本社着電

二十二日午後九時頃襲撃された満洲炭鑛會社鶴岡炭鑛の善後措置のため急遽二十三日あじあで現地に向つた粟野常務理事並に急用のため新京へ來る途中蓮江口に滯在難を免れた郭炭鑛長から匪襲の狀況及びその後の模樣につき廿四日次の如き報告が満炭本社へ入電した即ち二十四日午前十一時三十二分發同午後五時十分本社着電

午後二時判明賊は夏雲階を司令とする反満抗日合流匪約七百で昨夜九時鐵警一隊二隊列車と三點同時に襲撃せしものにてその中二隊不成功他は成功せり鐵路復舊は廿四日晩まで（機關車引上は約二週間豫定）戰死者山口爲市橋田德治張第一隊長張班長厨夫一名四田警備員右大腿部貫通銃創（増田にあらず）平井電機係眼球負傷郭會計係負腹部貫通銃創甲警士腹部貫通銃創井上濟吉前額部輕傷其他日本人輕傷五名かくの如き犠牲者を出したるも日本人一同よく結束數時間持久戰に耐へ炭鑛クラブの一廓を保ち得たるは不幸中の幸なり山口橋田兩氏は誠にお氣毒哀悼に堪へず葬儀は遺族關係もあり至急貴方より御指示乞ふ損害高は未だ不詳なるも鐵道線路の外馬十六頭電話交換台破損、事務所備品其他一隊の武器彈藥等なり

二十三日あじあで出發した粟野常務理事より二十四日午後零時十五分佳木斯發同日午後四時四十五分本社着電によれば今一行無事到着、佳木斯吉岡の談によれば匪賊は二十三日朝退却救援の日満軍は今夜現駐地へ引揚ぐる豫定なるも山元の危險を慮り當地日満軍と連絡をとり萬全策をとる積り山元蓮江口は通話出來るも蓮江口佳木斯間は事故のため不通にてボートにて連絡をとりつゝあり鐵路は昨日午前十時頃開通、遠山參謀、三江省久枝警務科長一行二十名今朝現地調査のため入山す郭炭鑛長吉岡一行は昨日朝危險を冒して入山す軍より偵察のため今朝飛行機出動す

次で廿四日午後三時二十六分發六時着電によれば鎌田○○長と面會陳情の結果その好意により現在増援中の鶴立鎭高橋部隊をそのまゝ暫時鑛山に駐屯するやう決定を得た

慰靈祭 六月三日午後

満洲炭鑛會では廿二日鶴岡炭坑において殉職した社員の慰靈祭を來る六月三日午後二時より日満軍人會館において執行することゝなつた

密輸船を追撃激突 鮮人十餘名不明

新義州官憲痛く憤慨

【安東國通】廿三日午後八時半新義州側より一隻の高瀬舟に鮮人四十六名が乗組み入絹二千圓其他密輸を目的に安東に向け鐵橋上流を航行中安東満洲側監視船が發見追跡船首を密輸舟の横腹へ激突せしめた爲高瀬舟は眞二ツに割れ乗組みの鮮人全部急流に流されたが、監視船は江岸派出所側と協力救助に當り大部分を引揚げたが廿六名行方不明となり、中十五名は筏にたどりつき助かつた事が判明せるも殘る十一名は遂に發見出來ず全部溺死せるものと見られてゐる、右事件に對し新義州側官憲では痛く憤慨してゐる

政友會一部に 黨情刷新の烽火

總裁問題にまで進展か

【東京國通】政友會の一部には豫て黨の首腦部が久しきに亘る情實の弊に陷り黨の重要機關が一部の人々の手に壟斷されて天下の公黨たる機能發揮に缺くる點あるに對し頗る慊らぬ空氣が醞釀されつゝあつたが特に今議會を通じ幹部に對する反感は遂に爆發點に達するに至つた、即ち二十四日午後五時突如として院內に秘密有志代議士會を開催し幹部、黨情刷新に就き氣勢を擧げ革新氣勢を煽り殊に

一、總裁には人物、識見とも特に勝れ好く黨を統率し得る人を置くべきである

、幹部組織を改めて速かに時局に對應し得るやう改正すべし

等の各點に亘り强硬意見の開陳があつた、二十五日代議士會を開いて幹部に迫る事となつたが此運動は場合によつては久しく懸案となつてゐる總裁問題に迄も及ぶのではないかとも觀られその成行は注目を惹くに至つた

協和會三江省聯第二日

官軍民一体による 提案の審議

佳木斯にて　金久保特派員

會議第二日は本會議ともいふべき會議で午前九時開會迄に分會代表提案の審議に入る、提案は

一、協和會自體に關する問題二件
二、治安問題三件
三、行政問題一件
四、社會問題二件
五、產業問題二件
六、教育問題四件
七、交通問題七件
八、治水問題一件
九、金融問題二件

の二十四件で何れも省事務局管三十六分會みらさきに開催された縣聯合協議會を通じ又は分會から直接に提出されたもので、一般民衆の日常生活における不便、希望、意見が率直に提案を通じて表現されてゐる、これ等の提案が如何に協議會において處理されてゆくかといふに先づ分會代表から提案理由の說明があり、これに對し政府側、即ち省公署を始め政府各關係機關者から提案の內容について夫々意のあるところを說明した後、一、即決二、全國聯合協議會提出三、今後の交渉により善處解決の三通りに處理されるのである。

▽……△

提案は政府に對する發言權ではなく、當局の說明は飽くまで說明であつて回答ではない從つて政府側は說明に對し法的責任を持つことなく政府と民衆の間には何等の權利義務の關係は存しないのである、決議は多數決によらない、協議會は協和會の協議會であつて政府は協議會を通じ民情を知り民衆は協議會における政府の說明によつて政府の意向を諒解出來るのである、だから協議會は議會政治における議會ではない、民衆代表と當局者とが膝を交へ官、軍、民一體となつて國事を協議し提案を通じ宣德達情をはかり安居樂業の善政を期すといふのが協議會の使命である、然し政府當局者の說明に法的責任は無くても道義的責任はあり得やう、政府は民衆代表の前で僞ることは出來ないからである、又民衆の聲を聽くことによつて政府は施政上の良きヒントを教へられることが出來やうし民衆は公の機會において政府の意向を聽き政府に對する信頼と理解を深めることも出來るのである、例へば本協議會において勃利農務分會から提案された「金融合作社設置方請願の件」についてみるに政府では既に本年一月三江省內においては寶清、勃利、湯原方正の四縣に金融合作社を新設することに決定し來る八月ごろ實施の運びになつてゐることが宮崎行政科長の說明によつて民衆に徹底され提案は即決された、これなどは省聯による宣德工作の良き一例であらう、かくて議會を持たない満洲國は協和會の聯合協議會を通じて宣德達情工作を達成し民意に基く王道政治の實現が期待されるのである。

▽……△

次に議案の審議の模樣をみやう

▲會員指導機關の地方配備に關し要望の件（佳木斯士紳分會）は中央事務局で計畫中であるから、その決定をまつて善處することに決議

▲會員手帖に關する件（富錦商務分會）協和會のマークを匪賊が使用してゐたといふ事實もあるので本件は中央の對策を要望する意味で全聯へ提出することに決定

▲地方警察の配備充實に關し請願の件（佳木斯農務分會）は治安狀態が最も不良であるといはれてゐる三江省にとつて極めて緊要な問題である、ことに代表が提案理由の說明において密偵政治の弊害に言及した時などは出席の橫山中佐が立つて政府各機關に對し密偵を使用することの止むを得ない場合はつとめてその人選に留意せられたいと希望を述べた位である

▲國軍の經理制限に關する件（富錦軍警分會）は問題の重要性に鑑み全聯提出に決定

▲鴉片吸煙者絕滅案提唱の件（佳木斯衛生分會）坂谷委員は會員が民衆の範とならなければならないと激勵、全會一致先づ會員間の絕滅を誓つた、この時樺川縣代表から緊急動議があり冀東自治政府の親善使節派遣の返禮として親善メッセージを省聯の名において贈りたいとはかつたが協議の結果省聯としてよりも全聯として贈るべきであると全聯へ動議することに可決

▲農本教育根本方針確立の件（依蘭教育分會）教育廳長より人口關係と財政を考慮して計畫を進めつゝあるが保甲制度による農本教育の確立を期してゐると說明、更に提案を檢討して全聯へ提出することに可決

▲私塾に關する件（依蘭教育分會）は全聯提出

▲青年團の組織訓練に關する件（佳木斯教育分會）は中央事務局の努力に期待することゝなり

▲松花江船賃輕減方要望の件（四分會共同提案）は省內住民の生活に大きな問題であるため代表は運賃率を擧げて輕減を要望、委員會の設置さへ叫ばれたが結局事務局がハルビン水運局と折衝する一方全聯へ提出することゝなつた

▲鐵道敷設に關する件、五件は問題の重要性に鑑み一括して全聯へ提出することに可決

▲水路開掘による水田開墾に關する件（富錦農務分會）は實業科長の說明があり保留に決定、將來の研究にまつことゝなつた

以上提案廿四件の審議を終つて後全國聯合協議會代表候補者を選定發表午後五時卅分宣德達情に大きな成果を殘して意義深き協會を終了した（寫眞は省聯第二日會議の模樣）

人事往來

▲大村満鐵副總裁　二十五日午前大連へ
▲森三等主計正　同ハルビンへ
▲宮副義智氏（三和ゴム會社）二十五日午前釜山へ
▲上田喜雄氏（同）同
▲西丸太郎氏（國産放熱器會社）同福岡へ
▲瀨野淳氏（商業）同ハルビンへ
▲降旗供二氏（大連ツーリスト・ビューロー）同大連へ
▲湊才次郎氏（日本電氣大連支店長）二十四日午後同奉天へ
▲大森彥四郎氏（生糸業）同奉天へ
▲平井新藏氏（満洲電業）同ハルビンへ
▲城間朝吉氏（同）同
▲加藤芳雄氏（南満工事教授）同大連へ
▲小山令三氏（辯護士）同奉天へ
▲高尾正太郎氏（工業）同
▲牛圓萬之助氏（明治製菓）同大連へ
▲小林晉一氏（同）同
▲濱田篤一郎氏（南満工專教授）同
▲瀧谷源四郎氏（哈市交易所支配人）同來京國都ホテル
▲王魏卿氏（航業聯合局常務理事）同
▲徐稚九氏（大同酒精公司理事）同
▲于喜亭氏（航業聯合局監事長）同
▲加藤十郎氏（飛行會理事）同
▲齋藤貞夫氏（三菱商事）同
▲星野柴五郎氏（鐵路局員）同來京名古屋ホテル
▲杉野耕三郎氏（辯護士）同
▲近藤正郎氏（滿鐵）同
▲河瀨龍雄氏（滿蒙研究所長）同
▲野崎五郎氏（東方文化協會）同
▲中西博氏（大林組）同ハルビンへ
▲原源之助氏（旅順工大教授）同旅順へ
▲長野時之助氏（會社員）同奉天へ
▲小島政之助氏（會社員）同
▲西田與三郎氏（ビール會社員）同吉林へ
▲武岡忠夫氏（內外木村工藝會社）同ハルビンへ
▲和田助一氏（單式印刷株式會社）同來京ヤマトホテル
▲有賀定吉氏（鐵道工業會社）同
▲西脇豐三郎氏（商業）同
▲佐藤靜雄氏（日本電氣）同
▲野口多內氏（奉天居留民會長）同
▲荒木俊馬氏（京都帝大助教授）同
▲稻田三郎氏（三井物產）同
▲三輪環氏（滿鐵監査役）同
▲富田治彥氏（會社員）同
▲貝瀨謹吾氏（滿洲技術協會長）同大連へ
▲田邊敏行氏（大連自動車社長）同
▲大和田彌一氏（官吏）同奉天へ
▲千葉豐治氏（滿鐵）同大連へ
▲大河內重助氏（旅順工大教授）同
▲別宮貞俊氏（住友常務）同
▲日高長次郎氏（煤鐵公司）同本溪湖へ

團體

▲山口縣防府商業生七十三名二十五日午前七時奉天より同午後二時四十分奉天へ
▲大牟田商工會議所團十三名同午前七時奉天より、同午前九時十分ハルビンへ
▲安東高女生六十二名同午前七時三十五分奉天より、同午前九時十分ハルビンへ
▲福岡縣青年學校教育養成所生二十四名同ハルビンへ
▲東京府下商業學校生四十二名同午後四時奉天へ
▲佐賀縣伊萬里商業生七十五名同奉天へ
▲大阪市東成區教育視察團十九名同午後七時四十五分奉天より、同午後十一時ハルビンへ
▲平壤商業學校生四十一名同午後七時四十分ハルビンより、同十一時奉天へ
▲滿洲國警察官赴任團六十名同午後九時歸京
▲龍井光明學園女學部生三十九名同午後九時四十五分朝陽川より
▲京城延禧專門學校生二十四名同午後十二時哈市へ

晴れの大會めざす 日滿選手四十名
京吉マラソンの新京豫選 きのふ盛大に行はる

第二回新京吉林驛傳マラソンの新京豫選は二十四日午後二時から舉行された、晴れの大會を目ざす日人側廿五名、滿人十五名計四十名の選手は當日午後一時までに西公園正門前に集合、來る大會の審判長上田賢豪氏を始め田中、奥、中島、麻生の各大會委員その他關係者ら審判の下に午後二時華々しく西公園前を出發したが、その成績は次の通りでいづれ再審査の上日滿兩チーム各十名を正選手に、二名を補欠とし近く正式に決定されることゝなつた

日本人側

▲一等 嚴彬君（新京工學院）タイム四十七分七秒4／5
▲二等 白昌華君（新京工學院）四十七分十二秒4／5
▲三等 外山平君（電々）四十七分四十三秒4／5
▲四等 李容鎭君（國道局）四十八分三十五秒
▲五等 方景河君（市中）四十九分五秒
▲六等 中川君（市中）四十九分三十九秒
▲七等 桂林茂君（市中）
▲八等 姜得馨君（地事）
▲九等 金壽玉君（大同報社）
▲十等 成本昇君（大興公司）
▲十一等 白昌福君（新京工學院）
▲十二等 金永昌君（権運署）
▲十三等 成澤武夫君（營繕需品局）
▲十四等 野田和良君（市中）
▲十五等 富田幹夫君
▲十六等 金古俊君
▲十七等 飛島董君
▲十八等 石原増雄君
▲十九等 趙鳳寧君
▲二十等 幹俊教君 以下三名棄權

滿人側

▲一等 于希濱君（文教部、タイム四十五分五秒三）
▲二等 繆文發君（中銀、タイム四十七分九秒）
▲三等 胡宥猿君（營繕需品局、タイム五十分廿五秒）
▲四等 郭敬一君（同）
▲五等 周雲權君（中銀）
▲六等 程照宏君（營繕需品局）
▲七等 張學成君（教員講習所）
▲八等 董宗禹君（司法部）
▲九等 高非君（總務廳）
▲十等 闞萬和君（營繕需品局）
▲十一等 劉金山君（同）
▲十二等 蔑寛鷗君（同）以下棄權

なほ當日の成績について滿洲國體育聯盟田中主事は左の如く語つた
本日の成績を見るに日人側では水準以上の者五、六名同以下の者五、六名また滿人側はいづれも水準以下で大會までにはなほ一段の努力を要するものがあらう（寫眞は西公園前をスタートする選手と圓也は第一着于君のゴールイン）

名實ともに新京の代表へ
大會委員 奥勝久氏談

本日の氣溫は廿三度、風速一米九〇であるからクロスカウントリーの競走としてはベストコンディションといはねばならない、たゞ道路が途中惡い所が千米ばかりあつた◇個人的な批評をすると長くなるから總括的な批評を加へると大體に於て甚だ缺點だらけの樣に思はれる、全距離は一萬三千米あるから長距離のやうに思はれるが然し走法技術としては中距離に屬するものである、然るに一般にロングストライド（大股）に走つてゐる◇一分間のピッチは平均百六十台が最高であつた、これではマラソンと何等異るところがない百五十台のピッチでは時速十哩位である、この程度の距離の競走は凡てスピードによつて解決されるもので、スピードに伴つて自個のペースをよく練習によつて知らねばならないのである即ちスピードをペースだと思はねばならぬ◇與々もいひたいことは中距離であるといふ事を忘れてはならない、第二には疲勞すれば全くそれないで、これについての對策が一つも見出されてなかつた第三その他一般に腰が落付いてゐないのとリズミカルな點が全く缺けてゐる等である◇兎にかく本月二十一日の大會までには合同練習でもして一日も早く缺點を除去して名實ともに新京の代表たらしむべく指導するつもりである

煙幕遮蔽燒夷彈！ 模擬建物の火災
新京防護團の防護演習實施

滿洲防空協會では目下防護講習會を催してゐるが二十六日午後二時から關東軍司令部前日滿軍人會館前廣場で煙幕、燒夷彈の實驗、防火演習等を實施する、軍人會館屋上Aは特別招待者、Bは講習聽講者Cは婦人團體席、庭上Dは防護團見學席、Eは學生見學席Fは一般見學者席、Gは女學生見學席に指定されてゐる、實驗は煙幕遮蔽ならびに燒夷筒による模擬家屋の火災ならびに防護演習等である

防護講習會 けふから開く

滿洲防空協會主催、關東軍、關東局後援の防護講習會は二十五日午前八時半より五日間に亘り日滿軍人會館で開催されたが第十日は協會長代理、大達總務廳長、今村參謀副長以下防護團幹部二百余名出席呂協會長代理大達總務廳長の挨拶、今村參謀副長の口演に次で午前中原田少佐の『防空計畫の一般』及山口少佐の『都市防空防護一般要領』の講義あり午後は『防空監視に就て』『防空通信に就て』井上少佐及古川大尉よりそれぞれ講義される筈である

協會長代理挨拶

當協會は康德元年開設以來既に重要都市十四ヶ所に支部を建設し其過半數の都市に於ては防護團結成せられたり、之等防護團の訓練は主として其地防空擔任者たる軍部警察等の指導に俟つべきものなるも協會としては其指導上の參考資料の蒐集配布に努むる等之か促進を圖れり然れども之が普及徹底に關しては、尙努力を要するものあるを感じありし折柄今回軍部より防護講習會開催を慫慂せられ乃ち之が開催を企圖したる所軍部警察其他各防空關係者の熱烈なる御援助に依り今日此所に其實施を見るに至りたることは本職の誠に欣快とする所なり、而して之が實施に方り軍部警察に於て斯道の權威者を講師に選定派遣せられし外幾多の援助を與へられしことは一同と共に感謝に堪へざる所にして聽講者諸君は能く本講習會の目的を解し防護團指導の實際的方法に就て體得せられんことを望む

今村副長口演

現今各國空軍威力の增强に伴ひ防空の必要益增大し各國共に之が計畫準備の周到嚴を期しつゝあることは既に一般周知の事に屬す、近く北邊に强大なる空軍を有する隣國と相接せる今更喋々せず軍民一體之が完成に努めざるべからざるものにして各重要都市に防空協會支部の設置を見防護團を結成して之が訓練に從事しあること誠に機宜に適せる處置なりと謂ふべし
而して各地防護團は各種の訓練を重ね火災非常等發生の場合能く其の威力を完ふし特に團體的訓練に關しては着々其成果を發揮せられあるは之を認むる所なるも防空諸動作の實際的訓練に至りては未だ不備なるものあるの實情に鑑み軍は防空協會に協力し本次防護講習會の開催を機とし防護團指導の地位に在る諸士に對し防空に關する認識を深め之に關する實際的訓練に資せむことを期しあり聽講員諸士は能く近代航空兵器の進步と之に對する防空の緊要性とを認識せられ此數日間爲し得る限りの研究を積み以て今後の防護團指導に資せられんことを望む

日滿兩名家珍藏の古美術展覽會
廿八、九の兩日公會堂で

羅振玉氏を會長に寶熙氏を副會長に榮厚氏を常任理事に、事務所を文教部內に置く滿日文化協會は來る廿八、九の兩日吉野町公會堂で國都名家珍藏古美術展覽會を開催し首都の文化振興及び美術研究に資することゝなり、滿日兩國名士の所藏品數百點を陳列展觀に供することゝなつた、出品は金石、書畫、碑帖、陶器、磁器その他、平素は門外不出の私藏品ばかりである、尙出品希望者は二十七日迄に申込みを要し保管は同會員責任を負ひ會終了と共に三十日三十一日中に出品者に返還するさうである

新京野球リーグ戰（新京對電業）
電業善戰の功無く 新京軍に凱歌
源川榮二

滿洲野球聯盟の設立に依つて全滿野球統制の完全に行はれたる本年度最初の記念すべき新京リーグ戰の序幕は昨二十四日新京クラブ對電業の一戰に依り切つて落とされた、本戰の勝者は都市對抗新京代表として大毎より推薦される關係上試合の興味をいやが上に高め、日曜日和、絶好の野球日和に俟つて萬余を算する熱心なる觀衆をあつめ、零時十分滿鐵ブラスバンドの奏でる勇壯なる行進曲につれて、滿洲國を先頭に新京電業電々の順にて入場、本壘前の整列を終れば四チーム主將の手により會員起立脫帽の下に莊嚴なる日滿兩國旗掲揚式が行はれ滿洲國赤木主將より代表旗返還あつて聯盟顧問滿鐵河本理事の御挨拶あり兩軍鮮やかなフィールデング後一時五分歷史的リーグの開幕は河本理事の見事なる始球式に依つて行はれた

×

審判赤木、鈴木、岩瀨、近藤四氏電業先攻兩軍のラインアップを見るに新京クラブは立大出身で先日迄大連にあつて實業團の新人として活躍せる山本君の國際新京支店詰に依つて最も手薄の本壘の守りを堅めるの幸運に勇氣百倍第一投手の高橋君をプレートに送るの堅實振りを見せ一方電業は新人の加入少く老將片岡、孫兩君の隱退に依り不運の第一年を迎へたるに縣らず杉谷主將小池、梅本君と舊大連滿倶の精鋭を以て玉碎主義の覺悟の片鱗がうかゞわせられた、然し投手に人なきは如何ともなし難く回を追ふにつれ勝負の數は明らかとなり、善戰の功なく六A對一新京軍に凱歌が擧つた、高橋投手は新京クラブの投手板を死守する事四年漸く圓熟の域に達したるや余裕シヤク／＼たる投球振りを示し、敵に與へし安打僅かに二（杉谷君の二本）投球數九十八の好ピッチングを示した

新京	打數	得	安	四	三	盗	失
9 小幡	4	0	3	1	0	0	0
8 小關	4	0	0	1	0	1	0
4 川田	4	0	0	1	1	0	1
2 山本	3	0	0	2	0	1	0
5 釘貫	3	2	0	2	0	0	0
1 高橋	3	2	1	1	0	0	0
7 水島	3	1	2	1	0	0	0
3 山根	2	0	0	0	1	0	1
31 古賀	1	1	0	1	0	0	0
5 樽美	2	0	0	2	0	0	0
計	29	6	6	12	2	2	2

電業	打數	得	安	四	三	盗	失
9 高山	4	0	0	0	1	0	0
82 藤田	3	0	0	1	0	0	0
5 小池	4	1	0	0	0	0	0
4 杉谷	2	0	2	1	0	0	1
18 梅本	4	0	0	0	0	1	0
3 山本	3	0	0	0	1	0	0
7 荒川	3	0	0	0	0	0	0
9 大島	3	0	0	0	1	0	0
21 吉井	3	0	0	0	0	0	0
計	29	1	2	2	3	1	1

二壘打 水島

投手交代の時機を逸し 滿洲國敗る
對電々九回戰の熱戰
源川榮二

引續いて滿洲國、電々の試合は三時五十分藤田小淵梅本小幡四氏審判の下に開始された滿洲國電々共に今迄の戰績に於てほゞ同率を示し現在好調に乘るチームであるが、滿洲國は深瀨君が肩をこわしてゐるため主將投手としての資格無く、水原君、赤木君又場合に依つては中野君當りの起用などで、九回を分擔して戰ふべく、誰れが投手板に立つにしろ强敵電々の矢表に立つて九回完投はおぼつかなく投手力に於て可成り不安な狀態におかれてゐることは確であり一方電々とて鈴木君一人に頼る外なく、現在いくら揃つてゐると云つてみた所で所詮は鈴木君の一枚看板と云つて過言ではなからう、早大から桑原君が來てゐるけれども來京早々ではありそれに殆んど練習も十分にやつて居らないだらうし、鈴木君の不調は即ち味方の敗退であり、又好調であつても余程考へて投げざる限り俊棒をほこる滿洲國の强打陣に對しては相當なる脅威を受けるだらうし、勝負のカギは鈴木君と投手を二三人持つてゐるながら不安な狀態にある滿洲國の投手力と、どの程度の太刀打ちをやるかにあるのではないかと戰前豫想された

×

發表された兩軍のメンバーを見ると電々は矢張り鈴木君であつたに對し、滿洲軍は最近復活を傳へられてゐる赤木君をプレートに送つてゐるラインアップは滿洲國の一番から九番まで殆んどむらがなく何處からでも打ち出せる曲者揃ひで公平にみて、電々も打つ走る、試合巧者、と三拍子そろつた名手稻田君を大連から迎へて一段と重みをつけたとは云へ攻擊力では滿洲國には一步を讓らねばならぬ、鈴木君が或る程度敵の攻擊力をおさへ、味方の攻擊力が比較的不安な滿洲國の投手力を陷落せしむれば電々の勝であり、鈴木君が不調なれば可成の敗を喫する樣になると思はれた赤木君の三回までの投球振りは往年の如き調子で完全なる復活を思はしめたが四回よりやゝコントロール定らず不調を來し、四球多く最早崩れる時機の訪れであり、投手交代する場合を毎回思はしめたが投手無き爲め滿洲國として出來るだけ赤木君にがん張らせ、即ち持てるだけ持ちこらへさせる腹らしく、八回敵のピンチを切り拔け同回裏栗原君の安打と深瀨君の右中間二壘打で三對二とリードするに及んで、更に九回まで赤木君で通す事としたらしい
然し赤木君の投球數は八回既に四球十個一四八を數へ鈴木君の九十六の投球數と格段の差異を生じてゐる場合であり勝利を不動のものとするなれば當然水原君當りに最後のおさへをさせねばならぬ所ではなかつたらうか

×

赤木君とて恐らく九回まで投げ通す積りはなかつたらう九回の混亂は勝運に見離された不運とも云へるけれども、赤木君も責任は果して居るのだから他に讓つて居つたらと思はれてならない
滿洲國は當然勝つて居る試合を最後の投手交代をせざりし爲め失つたものである

滿洲國	打數	得點	安打	四球	三振	盗壘	過失
4 水原	4	1	0	1	0	0	0
7 小岩井	3	0	0	1	1	0	0
8 栗原	4	1	1	1	1	0	0
1 赤木	5	1	2	0	0	0	2
3 深瀨	4	0	2	0	0	1	0
6 佐々木	3	0	1	1	0	0	0
9 高橋	3	0	0	1	0	0	0
2 中野	3	0	1	0	1	0	1
5 井手	2	0	0	1	0	0	1
計	31	3	7	6	3	1	4

電々	打數	得點	安打	四球	三振	盗壘	過失
8 稲田	5	0	1	1	1	0	0
7 吉木	5	1	0	1	2	0	0
1 鈴木	4	1	2	1	1	0	0
3 行吉	3	2	0	2	1	0	0
5 岩瀨	4	1	1	1	0	0	0
4 大月	5	1	1	0	1	0	0
2 荒木	2	1	1	3	0	0	0
9 長野	3	0	1	2	1	0	0
6 近藤	4	0	1	1	0	0	0
計	35	7	8	12	6	0	0

二壘打 佐々木、[illegible]、重殺（赤木中野深瀨）

	新京	電々	滿洲國	電業	勝	率
新京	×	0	0	1	1	1.0
電々	0	×	1	0	1	1.0
滿洲國	0	1	×	0	0	0
電業	1	0	0	×	0	0
敗	0	0	1	1		

ベストテン

氏名	打數	安打	率
杉谷（電）	2	2	1.0
小幡（新）	4	3	0.75
行吉（電）	3	2	0.666
水島（新）	3	2	0.666
深瀨（滿）	4	2	0.5
鈴木（電）	4	2	0.5
高橋（新）	3	1	0.333
佐々木（滿）	3	1	0.333

双葉山全勝
東京大相撲千秋樂

【東京國通】東京大相撲千秋樂成績左の如し

勝 負
臭錦（よりきり）土州灘
谷の音（よりきり）照錦
安藝の海（よりきり）矢筈山
源氏山（おくりだし）松浦潟
星甲（うつちやり）久能山
加古川（よりたほし）神威山
名寄岩（よりたほし）荒駒
[illegible]鐵（よりきり）青葉山
小戸ヶ岩（よりたほし）秋田岳
前田山（つりだし）常陸山
福知海（ふみこし）錦華山
防長山（つりだし）錦岩
千葉昇（だしなげ）越の海
北海（つきたほし）陸奥錦
鯱の里（よりたほし）綾錦
△中入後
綾川（はたきこみ）楯甲
五ッ島（たてなげ）幡瀨川
金湊（ひきおとし）綾若
三熊山（おしきり）天城山
九州山（よりたほし）射水川
大邱山（おしだし）太刀若
大浪（うつちやり）出羽花
大八洲（うつちやり）筑波嶺
磐石（おしたほし）玉の海
大潮（よりきり）海光山
松前山（すくひなげ）富の山
和歌島（だしなげ）土州山
巴潟（つきたほし）笠置山
新海（まきおとし）番神山
桂川（すくひなげ）兩國
出羽湊（つりだし）旭川
▲これより三役
鏡岩（よりたほし）綾昇
双葉山（うつちやり）清水川
玉錦（よりたほし）男女川

東京大相撲春場所成績星取表

東方	一〜十一日
玉錦	[illegible]
男女川	[illegible]
鏡岩	[illegible]
綾昇	[illegible]
兩國	[illegible]
新海	[illegible]
笠置山	[illegible]
土州山	[illegible]
高登	[illegible]
和歌島	[illegible]
能代潟	[illegible]
筑波嶺	[illegible]
出羽花	[illegible]
松前山	[illegible]
大邱山	[illegible]
大浪	[illegible]
海光山	[illegible]
金湊	[illegible]
五ッ島	[illegible]
綾若	[illegible]
天城山	[illegible]

西方	一〜十一日
武藏山	[illegible]
清水川	[illegible]
双葉山	[illegible]
旭川	[illegible]
出羽湊	[illegible]
駒の里	[illegible]
巴潟	[illegible]
富の山	[illegible]
大潮	[illegible]
桂川	[illegible]
玉の海	[illegible]
磐石	[illegible]
番神山	[illegible]
大八洲	[illegible]
射水川	[illegible]
三熊山	[illegible]
太刀若	[illegible]
幡瀨川	[illegible]
綾川	[illegible]
九州山	[illegible]
楯甲	[illegible]

あす（廿六日）

▲徴兵檢査第三日、午前八時（新京署管內居住者）白菊小學校
▲敷島高女開校記念式、午前八時
▲防護團講習會第二日、日滿軍人會館
▲狂犬豫防注射、零時—三時 鐵道北元細菌檢査所跡
▲野球、滿洲國對電々、午後四時十分、西公園球場
▲相川總督府外事課長來京、午後五時四十三分
▲ダイヤ街夜店申込締切
▲新京防空協會主催、防護演習、煙幕遮蔽模擬建物火災防火演習、午後二時—日滿軍人會館構內

天氣と氣溫

明日の天氣 西の風雲後晴
日の出 午前四時四分
日の入 午後七時八分
月の出 午前九時二十分
月の入 午後二時二十六分
けふの氣溫 最高 一七度八 最低 九度六

演藝と映畫

バード少將 南極探險 けふからの長春座

長春座二十五日よりのプロは左記の如く「バード少將南極探險」「邪神島」に再映の「ボレロ」を加へた三本立洋畫全プロである

△パラマウント「第二回バード少將南極探險」一九二八―三〇年にかけて決行された第一回探險記錄に次いで一九三三―三五年にかけて行はれた第二回探險の記錄である、ニュージーランドを南へ南へと、極寒と吹雪と氷山の脅威と鬪ひながら遂に目的を果すまでの一行が體驗した壯烈な「人力」の記錄が、白銀の世界を背景に描き出される、キャメラはジョン・ハーマンとカール・ピーターソンの二人が擔當し、これをアーインダ・スコットが編輯したものである

△RKO「邪神島」「クカラチャ」のステッフィ・デューナがレジス・トゥーミーを相手として主演する映畫で、ウォーレス・フォックスがジョン・トウイストと共同して書卸し、監督に當つた、結婚前の最後の航海に出た若い保險會社員が、一等運轉手の惡計に陷られて船は暗礁に乘上げ、身は船長と共に土人島に淩はれるが、酋長の情によつて歸還の途上婚約の娘が危難にあるを知り、邪魔をする一等運轉手を自滅せしめて間一髪の命を救助するといふ活劇的物語り、キャメラはハロルド・ウエンストロム助演者はレイモンド・ハットン、ミチエル・ルイズ等

▽パラマウント「ボレロ」ジョージ・ラフトとキャロル・ロムバートの共演する映畫でウエズリイ・ラッグルスの監督作品である、モリース・ラヴェルの「ボレロ」は既に巷間愛誦の名曲、スペイン風な甘い旋律に乘つてラフトロムバートの美技がふんだんに點綴されつゝ、踊りのために一身を打ち込んだ悲愴崇高な藝術の使徒の半生が物語られる、助演者はフランセス・ドレイク、サリイ・ランド等

“太平洋攻防戰” けふからの豐樂劇場

豐樂劇場二十五日よりの番組は左の如くユニバーサル・ワーナー作品を配した三本立洋畫全プロである

△ワーナー「太平洋攻防戰」―ジェームス・キャグニーがパット・オブライエンと共演する映畫でロイド・ベーコンの監督作品・脚色はアルボールドウインとマルコム・ステュアート・ボイラン、の手になり米國全艦隊を動員した大平洋攻防演習を背景に二青年飛行士の友情を描いたストオリイを持つ空中飛行機の亂舞と洋上における大艦隊の姿にスペクタルとスリルに富んだ見せ場が展開する、助演者はマーガレット・リンゼイ、フランク・マクヒュー等で撮影はアーサー・ユディスンの擔當

▽ユニバーサル「脫獄鬼」チャールス・デッケインス原作小說の映畫化、グラディス・アンガーの脚色によりステュアート・ウォーカーが監督に當つた、恨みを持つ男に復讐せんとして脫獄した兇惡な男が氣立のやさしい ピップと云ふ青年の純情に感じて終身刑で流された濠洲で巨萬の富を積んでピップに贈り、自分は遂に目的を達して絞首台上の露と消えるまでの物語りで、人の惡性の影に光る善の姿が描かれてある、主演者はヘンリイ・ハル、ジョージ・ブレイクストン、フイリップ・ホームス等、キャメラはジョージ・ロビンスンの擔當

▽ユニバーサル「ベエテルの戲び」「青い果實」のフランチエスカ・ガールの主演する映畫で、今度も意氣な男裝をこらしてロヘルトと云ふお醫者と一緒になるまでの甘すつぱい物語りを描きます、原作はフリッツ・ロッター脚色にはエリック・ヨアヒムソンが擔り、監督にはヘルマン・コステリッツが腕を振ひました、相手役は「未完成交響樂」のハンス・ヤーライと云ふから、まことに色どりの美しい場面が展開するだらう事が豫想されます、キャメラはステファン・アイベイ、音樂はニコラウス・ブロドスキー

▽モダン騎士道▽

コロムビア、「ピストルと音樂」「ボレロ」「ルムバ」等でお馴染みのジョージ・ラフトが「若草物語」のジョン・ベネットを相手に主演する映畫で「支那海」のタイ・ガーネットの監督作品である、キャング仲間の顏役ラフトが無軌道娘ベネットの監督を獄中の富豪に賴まれ、出獄してから手ひどくベネットをやつゝけてゐる裡にギャングが現はれてベネットを誘拐、そこでラフトの颯爽たる活躍があつてハッピーエンドとなると云ふ甚だ突飛な物語り、原作はジーン・ターウン、グレアム・ベイカーの書卸し、脚色はオリヴアー・H・P・ギャレットの擔當、撮影はレオン・シャムロイ・帝都キネマ廿六日封切、寫眞はラフトとベネット

撮影所だより

▽日活多摩川の初夏のユーモア篇、獅子文六原作（新青年所載）「樂天公子」は山崎謙太、小國英雄兩氏の共同シナリオも脫稿したので愈々大谷俊夫監督、渡邊五郎キャメラで撮影開始した主なる出演者は次の通り

中田弘二、見明凡太郎、村田宏壽、北原夏江、星玲子、澤村貞子、星ひかる、吉谷久雄、大原雅子

▽待望の松竹大船小津安二郎監督の第一回全發聲「一人息子」は目下舊蒲田スタヂオの殘存ステージに防音裝置を施し新STSシステムにより撮影中であるが、小津監督は始めてのトーキー製作につき左の如く語つてゐる「僕が今までトーキーを撮らなかつたのは別に愼重に構へてゐた譯ではありません、今度愈々撮影にかゝつて見ますとかへつてトーキーの方が樂な樣な氣持がします又手法の上から言つても自由な態度がとれます」

初夏のユナイト特作

五月に「幽靈西へ行く」と「紅はこべ」のロンドン・フイルム二作品を封切つた日本ユナイト社は引續き初夏から初秋へかけて左の特作を提供する

サミュエル・ゴールドウイン映畫エリオット・ヌーゼント監督ミリアム・ホプキンス、ジョエル・マクリイ主演「生活への道」リライアンス映畫デヴイッド・バートン監督ジョセフイン・ハッチンソン、ジョージ・ヒューストン主演「忘れじの歌」同シドニイ・ランフィールド監督ベーバラ・スタンウイック主演「近代脫線娘」サミュエル・ゴールドウイン映畫ノーマン・タウログ監督エデイ・キャンター主演「當りや勘太」同ジオン・クロムウエル監督フレデイ・バーソロミュー、ドロレス・コステロ主演「小公子」ロンドン・フイルムウイリアム・カメロン・メンデイス監督レイモンド・マッセイ・アン・トッド主演「來るべき世界」

雜音

長春座、豐樂とも に洋畫全プロ三本立の編成である、「バード少將南極探險」に活劇「邪神島」再映の「ボレロ」を配した長春座はかなり魅力のある編成ぶりであり▼豐樂に「ベエテルの戲び」「脫獄鬼」等の味のある作品が並んだのも洋畫ファンには關心を呼び起すものがあらう、此處にしては近來にない充實したプロであると言へやう▼「太平洋攻防戰」は海軍記念日を當て込んだ映畫大向ふを唸らすものがあらう▼帝都は明日から「モダン騎士道の登場」「ボレロ」のラフトと睨み合ひの態で、何處へどう客を惹くか興味深いものがあらう▼「ミモザ館」は次週二十九日からと決定したこの所洋畫プロが羽振りをきかしてゐる

モンテカルロの室內運動會でダン然心臟の强い所を示したのがカザリン・ヘプバーン型のカフエ■部のルリ子クン、徒歩五回廻り競走に第一回から二メートルぐらゐ拔いぞゐたが決勝線を通る每に大きな聲で手を振りながら「一回よう！」「二回よう！」「三回よう！」「四回よう！」叫び續け遂に八メートルぐらゐの差で一等賞となりビール二本貰つた、又もや大きな聲で叫んだ言葉が「うへつ有り難えなあ！」▲幸子クン、和服ながら仲々又勇ましく色々と競走に出たがどうも賞にはいらないとうとう來賓諸公の夫婦競爭に、靴を脫ぎ靴下を取去りうんと頑張つた某君に「幸子さんてどれちやあい？」と借りす▲その外、競馬競走で男子二人の背中に跨つたり滑つて轉んだりした紅や綠、白や黑の麗人諸クンもあつたが名前は暫らく預つて置こうか……

火曜 成申 先負 平 翼宿　五月閏廿四日 六月廿六日

●一白の人　旺運の日にして大志大望をも成就壽請亦吉　丙と丁と丑が吉
●二黑の人　諸事齟齬を生じ迷惑身に及ばんとする凶日　丁と申と辛が吉
●三碧の人　思案にのみ暮れて物事の運ばざる注意の日　丙と辛と壬が吉
●四綠の人　著實を楯とし耐忍を鋒とし進めば勝利あり　丁と庚と辛が吉
●五黃の人　一見吉なるが如くなれど手を出さば敗あり　巳と坤と申が吉
●六白の人　內事に精力を注ぎて安穩を期すべき注意日　乙と丙と丁が吉
●七赤の人　日に曝されし土鼠の如く勢に乘ずれば破滅　丁と辛と壬が吉
●八白の人　萬事埒明かず他の誘導に陷りて困難する日　巳と丙と申が吉
●九紫の人　機智を弄すれば失策を招くべき日退守安全　巳と庚と辛が吉

五月中旬に於ける新京の商品狀況

大豆は稍落勢、米穀は昂騰す

新京に於ける本月中旬重要特產、出廻狀況は新京商工會議所の調査によれば左の如くである

▲大豆

旬初十一日當限六圓三一と立會ひ思惑筋の利喰物多く現物不振の折柄安値六圓二四と反撥したが河豆の出廻漸增に賣浴せの大連市場を眺めて十二日六圓一二、十三日六圓〇九と不勢を辿り材料待ちに終始した、然るに十五日の休會後は內地粕市場が引續き好調なのと大連市場に於ける南支及思惑の買進みに十九日高値は當限六圓二三、六月限六圓一六と昂騰したが跡材料薄に人氣引立たずヂリ安を辿り廿日大引け當限六圓一四、六月限六圓〇五と反落して越旬した

▲旬中出來高

五月限八四一車、六月限一二車

▲旬中出來値

	（高値）	（安値）
五月限	六圓三一	六圓〇九
六月限	六・一六	六・〇〇

▲高粱

旬初十一日當限三圓四五、六月限三圓五二と現はれ跡大豆の騰落につれて一進一退し仕手薄に閑散を極めたが旬末に入り安値には買氣擡頭して小繁忙を呈し二十日引値は當限三圓三〇、六月限三圓三六で越旬した

▲旬中出來高

五月限　三〇車
六月限　四六車

▲旬中出來値（高値）（安値）

	（高値）	（安値）
五月限	三圓四五	三圓三〇
六月限	三・五三	三・三六

▲綿糸布

旬初三品下押しと當地實需見るべきものなく市況閑散であつたが旬央に至り、綿糸布取引改善見越にて一般問屋筋先物各品共、買進み約三十俵の手合せを見たが跡、產地相場見透し難と秋需手當には未だ尚早いため買急がず、旬末二十日よりは新取引條件の實施あり、手當一巡と相俟つて市況一服の商狀を呈した

▲麻袋

解氷後哈爾濱に於ける河豆の出廻りは漸增しつゝあるが例年に比し少くない此方面への荷動き捗々しくないため商內閑散を極め相場も鐵筋四二錢五里青筋五十錢釘付のまゝ越旬した、尚旬相場は鐵筋一枚五十錢である

▲麥粉

地場工場の活躍物凄く哈市粉を打倒せんとする傾向あり相場は需要不振と原料一進一退の折柄先旬以來保合のまゝ越旬した綠三星四九錢三圓十三錢

▲米穀

例年に比して降雨少く水量不足に依る河出廻りもの無きため安東、撫順、其の他南の各地は品拂底を告げて一躍に五十錢以上の暴騰を演じ當地亦之に追隨して旬末十九日には各等白米夫々三十錢方昂騰した

特等白米	四三瓩	八・三〇
一等白米	〃	七・九〇
二等白米	〃	七・五〇

▲砂糖

大連市場に於けるストックは二十五、六萬俵と謂はれ當地に於ても需要不振の折柄相當伸悩み市場閑散裡に越旬した

▲鮮果

林檎は先旬にて品切の狀態にあり夏蜜柑は產地が寒害を蒙り作柄不良にて入荷案外に少く七〇錢巾上伸しバナナは出廻漸增の折柄崩落を演じ梨は荷閊氣味であるが期末のこととて保合裡に越旬した

興中公司の北支開發 鐵、鹽と棉花

ー其現狀と計畫を見るー

興中公司北支開發の具體化せるものを商品別に見れば鹽、棉花、製鐵の三種であるがこれを檢討してみれば左の如くである

製鐵 ＝支那の鐵鑛埋藏量は三億八千萬噸とみられてゐるが河北、山東、河南、山西、察哈爾、綏遠の北支方面各省の合計は一億九千萬噸と推定されてゐる、そして察哈爾が全北を通じて最も大量を埋藏してをり、龍烟・鐵鑛公司が採掘權を有する九千萬噸を埋藏する察哈爾の宣化煙商山及び龍關龍化堡の鐵鑛山を開發せんと計畫されてゐる、此の龍烟鐵鑛公司の資本金五百萬圓には我が國の資本もあるそうで現在採掘は中止されてゐるが、これを動かしこの原料で製鐵事業を行ふに至ると山東、河南、河北各省に眠つてゐる既設企業を刺戟するであらう

製鹽 ＝山西では鹽湖及び乾涸した鹽湖より採鹽してゐるが山東、河北では海水より製鹽してゐる現在河北に久大、通達の二精鹽公司あり山東には通益、永裕の二公司があつてその產額は全支の三分の二程度に過ぎない、興中公司では年產五十萬噸を目標に華北鹽業公司を日華合併で設立せんとし日本鹽業、昭和肥料その他に斡旋してゐると傳へられてゐる

我國の鹽の需要は年額約二十七億萬斤に及び化學工業の發展に伴ひ益々增加の見込であるが殆んど輸入に俟ち埃及、西班牙邊りからも輸入されてゐる現狀だから原料の海外への依然といふ弱點を解決するためにも華北鹽業公司の設立は促進されるべきである

棉花 ＝土着棉と米棉の二種が栽培されてゐる、一九三四年の統計に依ると全支產額一千百二十萬擔で山東、山西、河北、河南、の北支方面各省價額合計は約五百八十萬擔で河北では土着棉七、米棉三、山東では四對六の割合になつてゐる支那は粗毛で我が國へ入つてきてゐるが中綿藥用綿に使用されるのみで米棉にしても彼地產のものは我が紡績工場で使用するには品質が改良されねばならない現狀にある

興中公司では此の棉花改良のため關西紡績會社、棉花會社及び三菱商事等と折衝し棉花栽培奬勵機關を新設せんとしてゐる

滿洲工業會

運賃改正要望

滿洲工業會では昨年來滿鐵並に總局の運賃政策改善につき研究を續けてゐたのみならず再三關係當局に文書又は口頭で之が改善方につき猛運動を行つてゐたが過日滿鐵、總局の關係者並に工業會員の懇談會を開催し二月一日改正された新運賃其他滿鐵舊來の傳統政策たる海港發着特定運賃制度等につき研究の結果、國內企業家に最不利となつてゐる海港發着特定運賃制度の改善方につき滿鐵總裁並に鐵路總局長に請願するところあつたが其要點を示せば次く如くである

（イ）海港發着特定運賃中輸出品に對する特定運賃を廢して普通運賃とするか又は輸入品に對する特定運賃と正比例的に國內工產品に特定運賃を設けるか二途何れかを實行せられたきこと

（ロ）本年二月改正に係る社線國線貨物運賃中企業者の不利とする點に對し速に再檢討を行ひ之れが改正を望む

滿洲パルプ工場の共同建設提議

企業統制の方向を示唆す

滿洲に於けるパルプ工業は能力を制限されたために經濟的に成り立つかどうかが問題であり早くも企業合同、資本提携談が起つてゐることは既報の如くであるが、最近王子系共榮企業を中心に工場の合同論が提起され既に滿洲國政府に對し共同工場案が建議されてゐる模樣で各方面の注目を引いてゐる

工場合同論は今回の滿洲國の能力認可が一萬五千キロトンを限度として起つたものであり、これが採算化のためには資本合同が最も望ましいがしかし四圍の情勢は資本合同にまで進展してゐない、從つてこゝに合同形態としては極めて萌芽的な變態形式として工場のみを共同建設し一萬五千キロトンの範圍內に於て企業を採算點まで引上げやうといふ意見である

愈よく工場合同となれば自然に林場權關係や木材拂下げ權及び技術提供その他種々具體問題の解決を前提とするし果して四社全部が異議なく承認するや否や、特に東滿人絹パルプの動向は問題視されるので最後の決定如何は豫想をゆるさないが、滿洲パルプ企業統制の方向を示唆するものとして極めて重要視されてゐる

運賃改正と製粉業近況（上）

ー新京商工會議所調査ー

滿洲に於ける製粉工業は北滿に發達し哈爾濱及新京は其の中心地であつたが從來北鐵南部線の運賃政策が哈市の斯業保護に厚かつた爲 原料獲得上不利なるに加へ外粉のダンピング的進出に打擊され、北鐵接收前數年に亘つて新京の各工場は各年とも近接背後地方面よりの小麥出廻期に僅々三、四ヶ月間操業するのみで甚悲境に沈淪したのである

然るに昨年三月北鐵接收前後より種々の惡條件がセン除されて新京は哈爾濱に比し寧ろ惠まれた地位に置かれるに至つた、即ち昭和九年十一月廿二日の第二次滿洲國關稅改正に際し國內製粉業保護助長策として麥粉一擔に付輸入關稅一圓を課することになり、斯て從來外粉 獨占的優位を占めた南滿各地市場から漸次退却するにつれて國內製粉業は俄然活氣を呈し加ふるに昭和十一年二月一日から實施された滿鐵及國鐵の運賃改正に依り新京製粉界は久しく惱まされた原料獲得難を解消して順風滿帆の一路を辿りつある、茲に本年一月以降四月迄の新京に於ける製粉工場の操業狀態を見るに次表の如くである

一、月別麥粉生產高表（工場數各月四）

月別	生產高 數量（袋）	生產高 金額（圓）
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

右表に見る如く生產高は逐月增加してゐるが之を昨年又一昨年同月のそれと比較するに次表の如く實に隔世の感がある

二、累年麥粉生產高比較表（單位袋）

月別	昭和十一年	昭和十年	昭和九年
一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

然して之等製品は地場の需要を充す他、南、東滿方面に移出してゐる、今本年一月以降の新京麥粉發送高（大部分は地場）粉を仕向地別に見るに次表の如くである。

三、仕向地別麥粉發送數量表（單位瓩）

仕向地	四月	三月	二月	一月
四平街	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
奉天	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
營口	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大連方面	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大連埠頭	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安東方面	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
國線沿線	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
其他社線	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

土建ニュース

決定工事

▲奉天專賣公署新築工事 ●營繕需品局　落札　十一萬一千七百圓　三田組
▲濱江省稅務監督署新築工事 ●池內市川組　落札　八萬八千三百圓　池內市川組
▲京吉國道起點三五粁路面改良工事 ●國道局新京建設處　落札　八千八百四十七圓五十錢　福昌公司
第一回、岡組、清水組は棄權
▲南嶺綜合運動場砂利敷均工事は二十五日延期 ●中央銀行
▲康德二年新築宿舍及印刷工場蠅除網戶取設工事　落札　二千三百七十八圓　杉山組
▲新京第一、第二水源地喞筒撤去運搬工事 ●新京地方事務所　豫約　三百七十圓　福昌公司
▲蘇家屯小學校增改築工事 ●奉天地方事務所　落札　二萬八千五十圓　福井高梨組
▲西安線碎石線假設工事 ●奉天鐵路局　單獨　一千九百七十五圓　復興公司
▲吉豐貨物事務所新築工事　單獨　三千百圓　洞村組
▲奉吉線瀋陽外二ヶ所給水槽修繕工事　特命　九百二十八圓　長谷川晋一
▲捕史房前碎石鋪導工事 ●哈爾濱特別市公署　落札　一千九百九十八圓　久保組
豫告工事 ●市公署
▲新發胡同外一街道溝築造及碎石撒布工事
▲大經路側溝築造工事　開札　二件共二十六日
▲山海關社宅一棟新築工事 ●電々會社
▲檢櫚福民診療所新築工事 ●營繕需品局　開札　二十九日
▲彰武　右同
▲北安鎭　右同
▲圖們　右同
▲輝面　右同
▲通河　右同
▲寬甸　右同
開札　七件共　二十七日
▲延吉看守所增築工事　右工事は豫算超過のため二十五日延期
▲開島省公署模樣替工事　右工事も豫算超にて示談交涉中、二十五日發表さる
▲煙台、十里河間三五八K三二〇西拉屯河橋梁改築工事 ●滿鐵大連鐵道事務所　落札　四千八百八十圓　松本組
▲普蘭店驛中ホーム延長工事　落札　一千三百十圓　井上組
▲三十里堡驛中ホーム延長工事　落札　一千五百三十圓　松浦組
▲聖德兒童遊園地諸設備工事 ●大連市役所　落札　二千圓　中野圓之助
▲收城子海濱聚落宿舍給排水工事　單獨　一千四百圓　長谷川工務所
▲夏家河子驛長宅周圍煉瓦塀新設工事　單獨示談　五百三十九圓四十六錢　板木興一
▲白金町一五、一、二社宅外八戶模修繕工事　豫特　三百七十二圓　吉田組

金買上値段引上げについて馬場藏相は、主たる目的としては金の國內保有策を强化するためであり、同時にまた通貨政策にも關係をもつものである、と說明した▲國內保有策の强化とは產金奬勵と密輸出の防止とをその內容とする、そのうちでも密輸出の問題が二・二六事件以後特にやかましくなつて來、その對策として引上げが急がれた▲わが產金の密輸出は滿鮮國境に於いて一番はげしく行はれてゐるといはれた、それは滿洲國での金の値段が日本の買上値段よりも高かつたからであつた▲密輸防止は單に監督を嚴重にしただけでは駄目であると言はれてゐる、採算的に密輸を不利ならしめる外ない▲今やしかしわれらは、國內金保有策の强化といふことのうちに、準戰時的經濟統制が準備されつゝあることを見出すべきであらう、それは又日本資本主義の進まんとする方向を語つてゐる

商況欄

海外經濟電報（五月廿五日前場）

倫敦銀塊	二〇片一六分一
同先限	二〇片一六分一
紐育銀塊	休會
孟買銀塊	五〇留比〇〇
米英爲替	四弗九六仙四分三
米日爲替	二九弗二〇仙
米支爲替	二九弗八七仙
スチール	五八弗四分一
アナゴンダ	三四弗八分一
英日爲替	一志二片三分五
英支爲替	一志二片六分七
印日爲替	七七留比四分三

▲米棉

現物	一一仙七四
五月限	納會
七月限	一一仙四四
十月限	一〇仙四三
十二月限	一〇仙三八
一月限	一〇仙三五
三月限	一〇仙四五

▲印棉

ブローチ	一九七留比
オームラ	一八八留比
ベンゴール	一六二留比

▲市俄古小麥

五月限	九七仙八分一
七月限	八五仙四分一
十月限	八四仙八分五

▲カルカッタ麻袋

當限	二二留比四分三
當節	二〇留比八分五

金銀市況

●上海標金　[illegible]
●大連金鈔　[illegible]

爲替相場

●大連鈔票銀大洋　[illegible]

▲上海爲替　[illegible]
▲大連爲替　[illegible]
▲阪神日米爲替　[illegible]
▲阪神日英爲替　[illegible]

各地株式市況

▲東京株式（短期）　[illegible]
▲大阪株式（短期）　[illegible]
▲大連株式（短期）　[illegible]
▲奉天株式（短期）　[illegible]

各地商品市況

▲大阪棉糸　[illegible]
▲大阪棉花　[illegible]
▲大阪人絹　[illegible]

各地特產市況

●大連　大豆　[illegible]
豆粕　[illegible]
豆油　[illegible]

新京取引所市況（五月廿五日前場）

（一石値段）（混合百斤値段）大豆・高粱・小麥　[illegible]

大正九年十二月十四日
第三種郵便物認可

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓
廣告料金 普通 一行 壹圓五拾錢
特別 一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局専用（3）二二二五 營業局専用（3）三三〇〇
發行人 十河栗忠
編輯人 紹本
印刷人 水鍵内之介

駐獨初代通商代表 加藤商政科長に決定

代表部人事は目下詮衡中

代表は來月十日頃赴任

滿獨通商協定の締結により滿獨兩國は通商代表部を交換することゝなつたが駐獨滿洲國通商代表部官制並に代表部設置に關する經費は二十五日の國務院會議で決定され代表部職員と共に近く發令されることゝなつた、確聞するに初代通商代表は現外交部商政科長加藤日吉氏に決定、代表部事務官並に主事は外交部事務官並に委任官より各二名任命されることゝなつた、尚同代表は來月十日頃シベリヤ經由で任地伯林に赴く豫定である

加藤氏を迎へて 大連商議役員會開催

【大連國通】大連商工會議所では廿五日午後三時半から役員會を開催、來連中の加藤外交部商政科長、伊藤財政部文書科長を中心に昨日外交部より發表された滿獨通商實施に關する當業者への注意事項並びに近く日本と歩調を合せて實施を見るものと豫想される滿洲國產業統制法に關する協議を行ふところあつた、尚加藤商政科長は「滿獨通商協定に關して」と題して一場の說明を試み議員會を通じ一般業者に關し同協定の内容に關し說明する事になつた

通商協定を 在京當業者へ說明

滿獨通商協定は六月一日より實施されるので、關係當局では目下外交部加藤商政科長及財政部伊藤文書科長が大連に赴き滿獨通商協定に關して當業者に對し注意並に說明をなしてゐるが、新京に於ても近日中に商工會議所に於て當業者の出席を求め、關係官より說明する事になつた

不穩文書取締法案 修正案可決さる

揉みに揉んだ衆議院本會議

會期又も一日延長

【東京國通】廿五日の衆議院本會議は午後一時振鈴、議員の滿席を俟つて富田議長議事の都合上暫時休憩する旨を宣し同五分休憩に入つた

衆議院本會議は午後四時八分再開され、日程を變更し

一、臺灣拓殖株式會社法案を緊急上程、永井兩院協議委員長登壇、兩院協議會の經過及結果を報告し採決に入り總員起立して可決となる、富田議長同案協議會の成案を貴族院に送附する旨を宣し不穩文書取締法案委員會の終了を待つため午後四時廿分再び休憩

五時卅二分再開、日程を變更し

一、不穩文書取締法案を緊急上程し、委員長より委員會の經過並に結果の報告あり、質疑に入り

田中養達君（無）二・二六事件の奉勅命令を云々しても本法によつて罰せられるか、軍秩の定義如何

陸相 二・二六事件は裁判進行中につき言明出來ぬ

佐竹晴記君（社大）
一、本法案によつて取締るべき如何なる不穩文書か流布されて居るかこれを明示せよ
一、本法によつて政府は果して不穩文書を根絕し得るか

內相 本法のみで滿足し得ないが一助にはなり得る

佐竹君不穩文書の明示を迫るも內相「必要なし」と拒絕し高岡大輔君（國）の質問を以て質疑を終り第一讀會に入る

渡邊泰邦君（無）
怪文書取締より寧ろ生活の安定が先決である
と委員長報告に反對し次で

勝田永吉君（民）
本法の適用に當り附帶決議の主旨を尊重せられたい
とて贊成意見を述べ

田萬淸臣君（社）
軍秩を紊し財界を攪亂するのは怪文書でなくて國民生活の不安定からである
とて反對意見を述べ

木村正義君（政）
嚴重に怪文書の取締を徹底すべし
と贊成

藏原敏捷君（國）
本法は伸縮自在、適用範圍のいくらでも擴大出來る危險極まる法律である
と反對し、綾川武治君（昭）が贊成を表し、これにて討論を終了し採決を起立に問ふた結果委員長報告の修正案が絕對多數を以て可決され、引續き第三讀會に入り黑田壽男君（無）長々と反對意見を述べ議場騷然の中に揉みにもんだ本法案も委員長報告の修正通り社大、國同、無所屬一部の反對を尻目に絕對多數で可決確定、直ちに貴院に送附七時卅一分休憩、十一時近く再開議長より會期一日延長された旨報告詔書捧讀をなし直ちに散會した

貴族院本會議

【東京國通】廿五日の貴族院本會議は午後一時四十八分振鈴、傍聽席は六分通りの入りに過ぎない、諸般の報告あつて後同五十七分近衞議長開會を宣す、直ちに日程に入り

一、產業組合中央金庫特別融資及び損失補償法中改正法律案
一、不動產融資及び損失補償法中改正法律案

の兩決案を一括上程し說明なく委員附託とし同五十分一旦休憩

休憩中の貴族院本會議は午後五時十五分再開され同日の兩院協議會に於て成案を得、衆議院の承認したる

一、臺灣拓殖株式會社法案を上程し、兩院協議會議長渡邊千冬子の說明に次ぎ討論に入り

柴田善三郎君（同）
臺灣總督の如きは將來朝鮮總督と同樣の地位まで高める樣にし臺灣統治の治績を擧げるやうにしたいものだ拓務大臣の監督權の濫用なきを望む
と長々と贊成意見を述べた後全會一致これを可決、かくて六時十五分再度休憩、午後九時再開直ちに日程を追加

一、不穩文書法案を上程、內相提案理由を說明質疑あつて後委員附託、終つて議長より會期一日延長の詔書を捧讀十一時過ぎ散會した

不穩文書法案 修正案決定

【東京國通】不穩文書取締法案は廿五日午後政民兩黨並に政府側も參加の上修正案に就き協議の結果臨時立法なる旨を明記せる附帶決議を附して左の通り修正案を決定した

不穩文書臨時取締法案要旨

第一條 軍秩を紊亂し財界を攪亂しその他人心を惑亂する目的を以て治安を妨害すべき事項を揭載したる不穩文書、圖書にして發行の責任者の氏名及び住所の記載をなさず若くは虛僞の記載をなし出版法若くは新聞紙法に依る納本を爲さゞるものを出版するものは三年以下の禁錮に處す

第二條 前條の類似事項を揭載したる文書、圖書（以下前條と同文）二年以下の懲役又は禁錮に處す

第三條 前二條の未遂罪は之を罰す
但し印刷者配本引渡前に自首したる時はその刑を免除す

第四條 第一條又は第二條に該當するものと認むる文書圖書に就ては眞實の記載を爲し又は正規の納本を爲すを迄地方長官に於てその頒布を差止め、又はその印本及び刻版を差押へる事を得
前項の規定に依り頒布の差止められたる文書、圖書を頒布したるものは三百圓以下の罰金に處す

附則
本法は公布の日よりこれを施行す

會期更に一日延長

【東京國通至急報】政府は遂に再び會期一日間延長に決定した

農事試驗場名改正

實業部は廿六日付部令第十七號を以て左の改正を行つた

寧安農事試驗を佳木斯農事試驗場に改むる件
「寧安農事試驗場」を「佳木斯農事試驗場」に「寧安（寧安縣）」を「佳木斯（樺川縣）」に改む

滿鐵第二回持株開放

電業株二十萬株を手離す

滿鐵は滿洲產業開發上及び滿鐵自身の資金計畫上から昭和九年社議を以て關係會社株開放の方針を建てたが昭和十年十二月政府の認可を得て第一回持株開放として南滿瓦斯株二十萬株の半數十萬株を市場に賣り出した處好成績を得たのでその後第二回の持株開放を企て電業公司株を手離すべく電業側と折衝中の處この程同會社株二十萬株（一千萬圓）を賣出す事に決定した、現在滿鐵の所有せる電業株は約百二十萬株（六千萬圓）で電業株總數の六割以上を占めて居り今次開放するのはこの持株中の約六分の一である、賣出し方法は第一回開放の場合と同樣となる筈であるが賣出し期日並に價額に關しては追て決定發表の筈である

賣出價は額面超過確實

【大連國通】滿鐵の電業公司株開放は既に滿鐵側に於る萬端準備整ひ目下金融界と東京支社が賣出時期に就ての折衝を行ひつゝあるが、賣出價格に就ては從來同社株が市場に上場され居らず時價を決定するは困難なるも同社が前期六分配當を行ひ今期七分に增配せんとする準備あるに鑑みても額面以上に出る事は確實で此點に就ても滿鐵は東京と連絡をとり準備を進めて居る

即時發動建議に決定 對濠通商擁護法

―大阪商工會議所乘出す―

【大阪國通】濠洲政府今回の暴擧に對し既に各方面に非難囂々としてゐるが、大阪商工會議所では廿五日貿易部會で緊急動議として政府に對し通商擁護法の即時發動を促し、他方濠毛、小麥の輸入停止によつて生ずる內地各工業の打擊を補償し、特に關係勞動者の保護に萬全を期し社會問題の發生を防ぐ方法を講ずる等周到なる準備の下に對濠報復策を斷行せよと强硬決議を爲し、政府當局に建議、當業者に對しても國策の見地より協力一致濠洲政府に當るやう之が結束に乘出す事となつた

國務院會議 決議事項

二十五日の國務院會議に於ける決議事項左の通り

一、獨逸國駐在通商代表部官制
二、將軍刀及將軍徽章の制式並に佩用に關する件
三、警察關係治外法權撤廢準備の事務に從事せしむる爲民政部に臨時職員を增置するの件
四、治安工作及獨國駐在通商代表部新設に要する經費を支出する爲康德三年度一般會計第二準備金支出の件
五、營口採運局貯鹽場碼頭に箱船を設置する爲康德三年度特別會計第二準備金支出の件
六、人事
實業部總務司長 兼中央觀象台長 高橋康順
兼任特許發明局長 敍簡任二等

恐る可き阿片禍と戒煙事業に就て（二）

英帝國主義の傳統的阿片政策は明かに東洋弱小諸國の侵略を物語るものである、即ち乾隆二十年英國の印度を征服するや大いに阿片に課稅し且之を支那に輸出するに努めたのでその支那に輸入せられる量及之を吸食耽溺する者は日を逐ふて增加し一七九六年、時のヨウ帝は人民を毒損し徒に國家資源の海外流出を來す阿片の輸入禁止令を發布したが英商の密賣は依然として熄まずその輸入額は四百八十萬斤以上に增加した、これがために銀は國外に流出し內地銀の缺乏を來すに至つたので益々その禁を嚴にして犯す者は悉く死に處し、廣東水師巡船は廣東から澳門に碇泊地を變じて躉買舊の如く輸入年額八萬斤を下らなかつた、其後更に禁止令を發し以前に倍して販賣及吸食者を嚴罰に處したが英商と仲買人とは官憲に厚く賄つて密賣買を事とした、禁密輸入する者を取締らせたが益々酷しくして輸入愈々增すの狀態であつた、一八三八年淸朝宣宗帝は江蘇巡撫林則徐を起用し欽差大臣となし茲において則徐は南支における阿片の輸入港廣東に赴きその弊を矯めるため强行手段を採つたが一方印度の英國政廳は阿片の輸出杜絕が財政上の大損害なるを以て則徐の處置の過酷を口實に軍艦三隻をして廣東を襲はしめた、所謂阿片戰爭（一八三九年）を招來結局支那政府の大敗北に終り屈辱的南京條約の締結となり、支那は英國に香港を奪られ、五港を開港し、賠償金を拂ひ、しかも阿片の輸入の自由を承認せざるを得なくなり、この時より阿片は公然と輸入され正義人道への努力は無慘にも暴力の前に蹂躙された、其後淸朝は止むを得ず輸入阿片を驅逐し漸次吸食の弊風を除去せんとして國內阿片の生產を獎勵したので印度からの輸入阿片は漸減したが之に代つて國內阿片の生產は增大し吸食者は增加の一途を辿り弊風除去の成績は何等見るべきものはなかつた斯くて廿世紀を迎へこの間幾多の變遷はあつたが資本主義列强の力平衡狀態となるに及び一面ではキリスト教人道主義が澎湃として起り阿片貿易は世界注視の的となつたので英國の傳統的阿片政策も變更せられるに至つた

歐露移駐說裏切り

ソ聯極東軍備增大す

【ハイラル國通】當地某所に達した情報に依ればドイツのラインランド進駐當時極東赤軍の歐露方面への移動說が行ほれたが事實はかへつて增加を來し着々極東軍備は擴充されつゝある、即ち最近アムール沿線ザヴィタヤ驛よりボヤルコヴァ迄約九十キロの軍用鐵道新設計畫中で既に基礎工事を完了した、ボヤルコヴァ東方約二キロの地點には飛行場も新設する筈である

白露人離反を企らむ 陰險なソ聯

工作の全貌判明す

ソ聯當局は白系露人の發展を阻害しその日滿兩國との關係を斷絕、白系露人同志の間に軋轢を生ぜしむべく潛行的に工作を進めてゐるが、右具體策として左の如き工作を行ひつゝあること判明した

一、大赦の恩典を與へ沒收財產の一部を辨償する外就職の便宜をも圖る等歸ソ志望者を凡有る好餌を以て引つけ以て日滿側との關係を破壞すること
一、ソ聯代表はユーゴースラビア、ドイツ、滿洲國を除くの外白系露人の轉籍に對し助力すること
一、極東に於ける白系露人は反ソ積極分子と見做し宣傳其他によつて其日滿當局との關係を破壞し且內部に動搖を生ぜしめること

ソ聯側の都合で

水路會議こゝ數日延期せん

滿ソ水路協定に基く第二次共同技術委員會開催期日は去る十九日ハルビン航政局堀內總務科長がブラゴエに赴きアムール船舶局長代理ボーチエック氏との話合ひにより昨廿五日開催の豫定であつたが、ソ聯側が會議に出席すべき通譯の詮衡に手間取りこゝ數日延期することになつた、ソ聯當局としても可及的速かに會議開催の意向は充分あるので本月中には通告し來る筈で交通部路政司井戶川第三科長は堀內總務科長と準備打合せの爲め二十五日午前九時十分發列車でハルビンに向つた

海軍辭令

【東京國通】二十五日付で海軍省より左の辭令が發表された

侍從武官 海軍大佐 小林謙五
補鶴見艦長 天龍副長 海軍中佐 小島秀雄
補間宮副長 長良副長 海軍中佐 山口文次郎
補侍從武官 間宮副長 海軍中佐 井上左馬二
補長良副長 イギリス駐在造船監督官 機關中佐 石川雄三
命歸朝 海軍艦政本部員兼海軍技術會議委員 機關中佐 內田忠雄
補艦政本部造船監督官 命イギリス出張

岡谷書記生榮轉

後任に中下氏

在新京總領事館書記生岡谷榮太郎氏は二十三日附をもつて瑞典在勤並びに諸威、丁抹、芬蘭及びストックホルム兼勤を命ぜられた、後任にはウラジオストック在勤中下書記生が任命され中下書記生の着任を待つて岡谷氏は赴任する、なほ岡谷書記生は新京にのみ文書課長として十年餘最近庶務、學務、民會關係事務を一人で擔當し市民には親まれてゐたもので今回の榮轉は各方面から惜まれてゐる、なほ同氏は目下農安縣下の產業視察のため旅行中で一兩日中歸京の豫定である

〃あす地事休業〃

滿鐵新京地方事務所の各箇所では二十七日海軍記念日當日午前十時から一般業務を休業して記念式典に參列する筈である

人事往來

▲四方少佐 二十五日午後奉天より
▲佐々木少佐 同ハルピンへ
▲反保少佐 同
▲吉田少佐 同
▲中川順造氏（會社員）同來京中ホテル
▲青山勝藏氏（吉林製材社員）同
▲稻村幸一氏（木材商）同
▲宮崎齊觀氏（商業）同
▲早坂不二雄氏（木材商）同
▲小林克氏（滑石會社事務）同
▲久保幸一郎氏（會社員）同奉天へ
▲谷內邦廣氏（警正）同ハルピンへ
▲今井春一氏（チ、ハル日本領事館警部）二十五日來京國都ホテル
▲山川喜平氏（延吉日本領事館警部）同
▲佐藤五郎氏（圖們日本領事館警部）同
▲山村邦雄氏（滿洲國官吏）同
▲大竹有氏（黑河日本領事館警部）同
▲川島順吉氏（牡丹江日本領事館警部）同
▲小口基孝氏（ハルピン日本領事館警部）同
▲高野惠氏（佳木斯日本領事館警部）同
▲中島好男氏（吉林日本領事館警部）同

航空往來

▲岩田大佐 二十五日午前チチハルへ
▲上行大佐 同ハイラルへ
▲瀨野淳氏（會社員）同ハルピンへ
▲福久一平氏（同）奉天へ
▲櫻井喜太郎氏（同）奉天より
▲樽井幸平氏（同）同

社説

今日の匪賊問題 治安のための建設的方策

一

さきには安奉線南攻に於ける匪賊の來襲あり、今度はまた三江省湯原縣に於ける滿洲炭鑛株式會社の鶴岡炭鑛に七百の集團匪が來襲し少からぬ犠牲を出したことが報ぜられた。われわれは、又しても匪賊問題について再檢討を下すべきことを要求されてゐることを意識する。それは屢々政府當局が、樂觀的な放送をなしたにも拘はらず、最近の諸變事に見ても、問題の重要性が依然として殘つてゐることを事實が物語つてゐるのである。われわれはいま一應、昨年來の匪賊情勢に對して回顧的に觀察を與へてみることから始むべきであらう。」

二

去年の夏には、京圖線哈爾哈嶺に一大慘劇の突發があり更に興安西省奈曼旗、京圖線の土們嶺、滿鐵本線の新城子驛附近等に匪襲があり、それらは慘澹たる掠奪殺戮を伴ひ世人の耳目を聳動せしめたのであつた。八月上旬には、日滿軍警の寧日なき討伐にも拘はらず、高粱繁茂期を前にいよいよ猛威を振ふ狀況であり、その最も特徴的な相貌は、奥地に蠢動する群小匪賊團が何れもこの地盤確保のため續々反滿抗日をスローガンとする有力なる政治匪に合流しはじめたことであると報ぜられたのであつた。それらを通じてわれらが見たのは、匪賊の大部分が共産黨系のものであり國民黨系と呼ばれるものは勢力弱少、しかも前者に從屬、協力しつゝあることであつた更に、數多くの群小匪賊團がさきの二種のものに合流せんとする傾向にあつたことも看取された。各地に分散し、あたかも各々孤立して動きつゝあるかの觀を呈する群小匪群の内部に、强固な有機的聯絡のあることを注意せしめるものがあつた。

三

現在の問題として、これを大局より見て、北には滿洲國に境を接しつゝ社會主義建設をうたひつつあるソ聯があること、また西にはこれと通じその覇權のもとにある外蒙があること、これはこの國の治安の問題考察にあつて輕視をゆるさぬ特殊の條件である。今日までの討匪行は、獨特の宣撫工作を伴ひつゝも專ら武力によつてなされて來た。だが、匪賊發生の、またその惡質化の決定的な原因となつたものは、滿洲に於ける農業恐慌の深刻な影響であつた。民政に於ける治安第一主義の高唱があるが、農村厚生の具體的方策を伴はずしては美滿なる効果を生み難いであらう。集團部落の建設、道路網、通信網の確立がそのために提示されてゐる。民衆自衛の保甲制度は、治安警察の補助機能をなすもの。建設的プランの遂行こそが最も要望される。

國際現勢と帝國海軍(四)

日露戰役の實績に鑑みて

海軍省海軍軍事普及部

列國の海軍勢力を見るに現狀に於て既製艦全部を比較すれば、帝國海軍力は英米に比して七割弱の劣勢にあるが、艦齢内艦艇に於ては此の比率程には劣勢ではない、これ帝國は劣勢比率條約の下に鋭意兵力の充實に努めたに依るのである

然るに滿洲事變後米國は、帝國に對する絕對優越兵力の必要を痛感し、産業復興費及ヴインソン計畫を以て急速なる建艦を開始するに至つた、昭和六年以後右計畫に依つて進められた建艦は次表の通りで其の大部は昭和十四年に竣工し昭和十六年に全部完成の豫定と言はれて居る

艦種	隻數	噸數
航空母艦	四隻	六八、三〇〇噸
甲級巡洋艦	七隻	六九、八二五噸
乙級巡洋艦	九隻	八七、一〇〇噸
驅逐艦	九十七隻	一四九、一二五噸
潛水艦	三六隻	四六、六〇〇噸
合計	一五三隻	四二〇、九五〇噸

而して米國は一九三七年より主力艦の代換に着手し、第一着手の二隻は三萬五千噸級にて目下設計中であり、尚補助艦船二十二萬噸の建造案が提出された模樣である、從て若し帝國が第三次計畫を實行するに非れば、昭和十四年前後より米國の對日海軍力は絕對優勢地位に達するものと見なければならぬ

其の他、米國は艦隊用艦載飛行機二千機整備五年計畫(昨年末現在約千機)の實施、局地防禦用戰闘機三千機整備五年計畫、現存主力艦の大改裝、海軍人員一萬三千名の增員、太平洋沿岸防備强化、就中グワム島の防備再興論擡頭し、布哇比島間の航空聯絡等主として太平洋方面を對象として着々壓倒的軍備の充實を强調しつゝあることは注意を要すべきであらう

英國は大戰後一時建艦緩漫となつたが、一九二四年(大正十三年)頃以來堅實なる補助艦充實計畫を立て、昭和六年以來左の如き建艦を實施し來つた

艦種	隻數	噸數
航空母艦	一隻	二二、〇〇〇噸
乙級巡洋艦	一九隻	一四一、六四〇噸
驅逐艦	五四隻	七三、[illegible]三五噸
潛水艦	二〇隻	二二、二一五噸
合計	九四隻	二五九、七九〇噸

然るに英國は、主力艦に老齢艦比較的多く其の代換を考慮せねばならぬ外、更に補助艦の充實、空軍の擴張等を行はんとし、本年三月政府は白書を以て國防計畫を發表し主力艦の代換建造は一九三七年より始め現存、主力艦の改裝は依然之を繼續すると共に、巡洋艦は七十隻に之を增加し、空軍の大擴張を行ひ超重爆擊機を含む大整備を行ふべきことを明にして居る、差詰明年一月より、主力艦二隻、巡洋艦五隻、空母一隻、驅逐艦十二隻、潛水艦若干、合計十七萬五千噸を三千五百萬磅を以て起工するもの丶樣である、其の他新嘉坡軍港の新設、香港及濠洲防備强化、濠洲、新嘉坡香港の航空連絡等に巨費を投じ、之が急速なる實現を期して居る樣である

本年三月チヤーチル元海相が「新嘉坡軍港が防備的見地より計畫されあるは甚だ遺憾である、宜しく攻擊的前進根據地として建設すべきである」と海軍當局に進言したとの報があるが、能く這般の消息を語るものと謂へやう(未完)

積立金法案を繞り 川村君(社)大論駁

=二十四日衆議院本會議=

【東京國通】衆議院本會議は臺灣拓殖會社法案を兩院協議會に附するに決定の後愈々懸案の退職積立金法案を緊急上程、熊谷委員長より經過報告あり第二讀會に入り社會大衆黨の修正意見開陳の爲川村保太郎君(社)登壇し社會局と全産聯との本案を繞る紛糾をすつぱ抜いて本案が漸次資本家的となるに至つた事を述べ卅名以下の勞働者を使用する工場鑛山こそ積立金の必要があると理路整然として多年の勞働運動の體驗を披瀝して切々胸を打つ言をなせば流石に政民兩黨共一言の野次を洩らす者なくたゞ社大、國同、無所屬席のみ時々拍手を送り稀に見る嚴粛な議場である、次で清瀬一郎君(國)同樣修正案の主旨を説明し、次で質疑に入り片山哲君(社)無産黨の立場から本案の不徹底をなじり潮内相と渡り合ひ零時四十五分一旦休憩、午後一時五十七分再開、熊谷委員長再登壇し修正案の附帶決議を報告したる後討論に入り田島勝太郎君(民)社大並に國同の修正案に反對し委員長報告に賛成すれば社大席から猛然として起る野次を浴び、これに應酬しつゝ論旨を進め降壇する、社大黨修正案に賛成の爲萬邊秦邦君(無)登壇、次きに田尻生五君(政)登壇、委員長の報告を支持し更に鈴木文治君(社)政民派の賛成演説を反駁して行くや全産聯から金を貰つてゐるのではないかと野次が飛ぶ、社大黨員立つて政民兩黨席に馳けつけ「誰だ出て來い」と血相を變へて[illegible]衛に遮られつゝ應戰し議場騒然となる、更に山口久吉君、野中徹也君(國)簡單に國同案を支持し討論を打切り採擇に入り社大黨及び國同修正案少數否決、委員長報告の採決に入り恒例の堂々めぐりを爲し總投票數三百、賛成二百六十二、反對卅八で委員長報告通り第二讀會を通過し第三讀會に移つて討論に入り淺沼稻次郎君(社)登壇、原案否決論を述べ議長賛否を起立に問ひ社大國同及び第二控室の一部を除き絕對多數をもつてさしも難航を續けた退職積立金法案も漸く政民兩黨の附帶決議附で修正通り可決確定した、次で昭和九年度決算案を上程したが閣僚の出席なき爲日程變更議員提出の建議案を上程可決してお茶を濁す、日程を前に戻し

一、昭和九年度歳入歳出總決算を上程、委員長報告通り附帶決議附で可決

一、米國及び濠洲に於る綿布關税引上げに關する緊急質問に入り加藤五郎君(政)の質問に對し有田外相

濠洲政府に對し我國は數次の折衝を爲して圓滿解決を圖つたにも拘らず事ここに至つた以上我々としては通商擁護法の發動亦止むなしと考へる、米國に就ても綿布關税引上げを圖つた事は誠に遺憾である、之に就ても適切なる措置を講ずる

旨を述べ、次で

一、金鵄勳章年金利改正に關する請願外百九十件を一括上程、一瀉千里採擇に決定

一、産業組合中央金庫改正法律案外一件を緊急上程委員長の報告あり、終つて六時廿分富田議長一同に起立を求め會期延長の詔書を捧讀した後右改正案を可決、殘餘の日程を延期して六時廿一分散會した

臺灣拓殖會社法案 兩院協議會 遂に小委員會に附託

【東京國通】臺灣拓殖會社法案に對する兩院協議會は廿四日午後三時貴族院で開會、同日は衆議院側の永井柳太郎君が議長になり双方より夫々修正の理由を説明、堀切善次郎君(貴)が

衆議院の修正を再修正して政府原案に復活した理由は衆議院の修正が臺灣總督の地位を輕からしめ、延いては臺灣統治上にも影響を及ぼすのでそれを考慮したからである

と述べ次で櫻井兵五郎君(衆)より

修正は會社の業務が臺灣島内外に關係してゐるから第一次監督を臺灣總督、第二次監督を主務大臣としたもので、これは臺灣總督の地位を輕からしめるものでなく寧ろ總督の監督權限を政府案よりは廣汎に且つ重からしめたものである

と修正理由をそれぞれ説明して質問に入り、堤康次郎君(衆)

業務の範圍が臺灣に限られて居るなら貴族院修正の要點が當然だが南支南洋に亘る重大なる計畫を持つのであるから衆議院の修正は當然である、貴族院は事業を大體臺灣のみに限るとの主旨か

と問へば、堀切君(貴)

南支南洋に經濟的に進出する事の重要性に就ては貴族院も衆議院と同樣に考へて居る

と答へ、渡邊千冬子(貴)が小委員會を組織して具體案を作成せしめるの動議を出し貴衆兩院より三名づゝ委員を擧げ同四時より小委員會を開會妥協案を決定し各自派に持歸り各機關に諮り態度決定の上二十五日午前十一時より小委員會を開き協議する事とし同六時半散會した

貴院本會議

【東京國通】貴院本會議―千秋季隆男(公)の豫算會議報告が一時間五分にして漸く終り阪谷芳郎男(公)學術振興がなつてゐないと平生文相を難じ、續いて歴代の政府並に大藏當局が豫算編成に當り充分信頼し得る態度をとつてゐないと難詰し、將來に亘る警告を爲す、坂本俊篤男(公)得意の燃料自給自足政策確立を要望し、次で議長より臺灣拓殖會社法案の兩院協議會に臨む貴院側の委員を指名午後零時十七分一旦休憩午後四時三十一分再開衆議院より送附された

退職積立金及び退職手當法案を緊急上程潮内相提案理由を説明、本案の成立を熟望質疑に入り

金岡又左衛門氏(同)本案は廣田内閣唯一の社會立法なるを以て通過を望む

と贊成の意を述べ、内相、首相との間に二三質疑の後委員附託となし、六時廿五分再開三十件の土産請願を採擇した後松平副議長總理大臣より帝國議會の會期一日延長する旨の詔書を傳達された旨告げて六時半散會廿五日は午後一時半より開會の筈

須磨總領事 上海丸で歸朝

【南京廿五日發國通】南京駐剳須磨總領事は本省よりの命令に基き二十五日午前上海出帆の上海丸で急遽歸朝の途についた

實業懇談會 廿八日定期例會

新京特別市實業懇談會定期例會は二十八日午後三時から大馬路鹿鳴春で開會新京特別市内に觀光機關設置に關する件度量衡器の改善並に實施に關する件等に就て特別市商會から提案がある

丁香盧漫筆(百九)

◎中島眞雄翁と「對支回顧録」(三)

翁は最初對支功勞者列傳丈を作らうとの意思だつたらしいが、愈列傳の編著に着手して見ると個人の傳記と當時の事件とが不可分關係に在るから事件の註解なしには傳記其物も明瞭を缺くをの憾があつたので更らに重要記事の著作に從事されたのである。それで重要記事の方が上巻となり列傳の方が下巻となつては居るが、翁の主力は此の列傳に集中されてるように思はるゝ、頁數から云ふても上巻の七百八十二頁に對して下巻は約二倍一千五百二十頁の多數に上つて居る。

×

翁自身は史家を以て任ずるものでは無い、然し乍ら其史眼は流石に卓越してる、實に嚴然たる態度である。翁自からも『蓋し人を傳することは最も至難の事業で、或は自信に流れ、或は私情を挾み、或は誇張放膽、藉りて以て世を欺く如きは實に史傳上の賊である。さなきだに措辭文飾に流れ易きは史筆の通弊なれば、要は事實を事實として赤裸に描出してこそ、史傳の眞骨頭を得るものである。余は常に編修諸同人を戒飭するに勉めたから此點に對しては多少の自信を持つ所以である。若夫れ本書が國民自奮の糧となり他年其效果を見るに至るを得ばそは望外とする所である』と謂ふてる、史筆苟もせずで大に意を强ふするに足る。そんなら單に事實の實寫で無味乾燥かと云ふにそうではない大陸の背景がよい爲か興味饒く文章もいゝ、中には名文と思はるゝものもある。尤も劈頭『對支功勞者の事績を蒐錄したもので勿論英雄傳でも人物傳でもない』と斷はつてる、個々列傳を取上げればそうかも知れぬが實は明治大正を貫く一種の交響樂で此の二大時期の特色なる英雄的氣魄が全篇に横溢してるのを否む譯に行かぬ、一言以て之を蔽へば明治大帝の餘德餘烈巻を壓するものあるを看取すべきである。

×

資料の出發は官府の秘庫に非ずんば個人襲藏の稀册か或は關係者の直話等々で殆んどセコンドハンドは無く孰れも本書を待つて始めて世に出づるもののみと稱するも敢えて過言ではあるまい。されば此を史料として觀る時、最も價値あり貴重のものであらう。史料と云へば日露戰役後滿洲事變勃發まで滿蒙西比利亞で餘り表面には顯はれぬ暗躍潛行の種々なる事件運動が斷續發生してる、例へば宗社黨事件、巴布札布事件、蒙古獨立運動、黄の丸組活動等が其れであり翁の手許には此等に關する材料が相當整備されて居つた筈であるが翁は一併棄絕收錄して居られぬ、(列傳の方は別として)此れは恐らく當今の世態に鑒みられて過激暴戻の行爲を戒むるの深慮に出でしに非ずやと拜察する、果して然りとすれば此亦史筆を執るものゝ大見識大英斷と申上ぐるに躊躇し無い。

商況欄(五月廿五日後場)

金銀市況

●上海標金 前引 一二三六、六 後寄 一二三六、五

●大連金鈔票 寄付 九七、四五 [illegible] 五月二十八日 [illegible] 六月十三日 出來高 [illegible] 不申來

●大連鈔票銀大洋 現物 [illegible]

爲替相場

▲上海爲替 ▲日本向 第一回賣 一〇二、[illegible] 買 一〇二、[illegible] ▲倫敦 第一回賣 一志二片 [illegible] 買 [illegible]

▲紐育向 第一回賣買 二九弗 [illegible] ▲大連爲替 ▲上海向 一〇四、九二五 出來高 一口

▲匯合向 不申來

株式相場

▲大連株式(短期) 寄 引

銘柄	寄	引
五品新	[illegible]	[illegible]
豆鈔新	[illegible]	[illegible]
錢鈔新	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
二新	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]
鐘紡新	[illegible]	[illegible]

▲天津株式(短期) 寄 引

銘柄	寄	引
滿取	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]
豆鈔	[illegible]	[illegible]
滿新	[illegible]	[illegible]
二新	[illegible]	[illegible]
電甲	[illegible]	[illegible]
同乙	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]
東亞	[illegible]	[illegible]
滿興	[illegible]	[illegible]
滿毛	[illegible]	[illegible]
後先	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]

各地商品市況

▲横濱生糸 前場 引 後場 寄 現物 [illegible] 當限 [illegible] 先限 [illegible]

▲大連 麻袋 [illegible]

各地特産市況

●大連 大豆 現物 三八錢 五月限

限月	寄付	引
袋入	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]

●同 豆粕 現物 六月限 七月限 八月限 九月限 十月限 —

●同 豆油 現物 六月限 七月限 八月限 九月限 十月限 —

●同 高粱 現物 六月限 七月限 八月限 九月限 —

●同 小麥 休會

●神戸 豆粕 五月限 六月限 七月限 八月限 九月限 十月限 [illegible]

新京取引所市況

(五月廿三日後場)

現物(一石値段) 寄 引 出來高

品目	寄	引	出來高
大豆	[illegible]	[illegible]	一車
高粱	[illegible]	[illegible]	三車
小豆	—	—	—
玉蜀黍	—	—	—
定期(混合百斤値段)			
大豆 五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]車
六月限	[illegible]	[illegible]	二車
五月限	—	—	車
六月限	—	—	車

手形交換高(二十日)

金票 [illegible]枚 [illegible]円 [illegible]來

鈔票 一枚 [illegible]

國幣 二九枚 [illegible]來

鮮魚小賣相場

(二十五日) 品名 最高 最低

品名	最高	最低
活鯛	九〇	五四
氷鯛	六〇	六六
中小鯛	九四	九一
黒鯛	[illegible]	[illegible]
連子鯛	二六	二四
チヌ	二五	一二
アマダイ	八四	四八
イセエビ	二八	二三
車エビ	—	—
マナガツヲ	—	—
カレイ	[illegible]	[illegible]
ブリ	—	—
ヒラメ	一八	一三
サワラ	二八	二三
ニシン	三〇	二四
サバ	二二	一八
メバル	一九	一二
アジ	—	—
赤魚	一九	一八
カレイ	—	—
ヒラメ	一四	六
ボラ	—	—
コチ	七	—
コノシロ	一九	一七
ヤリ	—	—
イワシ	—	—
サヨリ	二二	一六
マナガツヲ	三〇	二二
ホーボー	一七	二二
カナ頭	九	六
ハマグリ	—	—
チワ	—	—
タコ	三四	三〇
カニ	一八	一六
アナゴ	—	—
イカ	一二	一〇
イカ	—	—
水ガビ	—	—
コブ	—	—
タラ	—	—
甲イカ	五六	—
アワビ	八四	七二
タマゴ	一五	—

糧棧と農村金融（五）

糧棧の次に來るもの 農業倉庫の進出

=氣永い努力が必要=

農業金融の機能において、農業倉庫が糧棧に代位し得る建前にあるばかりでなく、穀物の蒐集と大量販賣、ならびに穀物の保管の機能においても、糧棧の果し來つた役割を農業倉庫が十分に果し得るばかりでなく、極端なる營利本位の、高利貸的本質を持つ糧棧に較べて非營利的公共的協同的なる農業倉庫が農村における金融、保管、販賣の機能を、全面的にかつ農民本位に專ら窮乏農家の福祉增進の方向に發揮し、農村經濟を合理化するに效果的であるのはいふまでもない。

× ×

前記特產中央會座談會において、大興公司ハルビン支店長害柳德太郎氏はもしこの糧棧を廢止したら、百姓は買手を見付けるのに非常に困るばかりでなく、大手筋が沿線に出かけて行つて買ひ出さねばならない。ところが一日に二十人もの苦力を使つてゝ僅かに二車位の馬車卸しが出來ない而も費用は相當かゝる、二車位の商賣をやつてゐたのではとても採算がとれないといふことになり、結局輸出商は沿線の驛に常住して百姓の相手になつてをれないことになる一方輸出商は常に相當纒つたものを買付けなければならぬところが糧棧が無いと纒つた賣物を持つてゐる人がなくなる、輸出商から見れば纒つた數量を賣つてくれる、有力な相手方がどうしても必要であつて、こゝにも糧棧の存在意義があります』と述べてゐる

糧棧のほかに、何等穀物の蒐集と協同販賣の機關の無い現在の農村においては、もつともな話であるに相違ないが、農村の狀態はみすみすこの儘に放置し得ないものであることも明かであらう。

× ×

農業倉庫制度の實施に對して、もし當局の施設が適切妥當に進められて行くならば滿洲農村においては、その經濟的重要機構としての農業倉庫が、前面に押し出されて行くに從つて、それに正比例して糧棧はおのづから後退して行くであらう。そうしてそこに極めて自然なる農業經濟機構の改革が發見されるであらう

現在全國の町村に普及されて、相當の效果を擧げつゝある日本內地の農業倉庫も、之を米券倉庫時代の歷史をたづねるならば、三百年の昔に遡及することが出來る、農業倉庫法が公布されて、本格的の體制を具備することとなつたのが大正六年であることを思へば、その發展普及の道程は決して短かいものではない、滿洲國の新農業政策としての農業倉庫も、不撓不斷の氣長い努力の續けられて行くことが必要であつて、その自然なる進出が漸次糧棧の勢力を克服し、これに代位し來るべきを切に期待したいものである（水口生）=完=

木稅賦課標準引上に 組合側果然反對

現價格の据置要望

【吉林支局】最近吉林稅務監督署に於て抜打ち的に六月一日以降に於ける管內木稅の賦課標準引上げを發表したが、これは角材丸太を通平均敦化地方四割、吉林地方二割八分蛟河地方二割六分、延吉地方一割八分と云ふ未曾有の大巾引上げとなるので、一驚を喫した關係木材組合にては急遽組合員を糾合して之れが對策を協議したる結果、近來附帶經費の過重に壓迫を感じつゝある折柄更にかゝる大巾の課稅標準引上げを而かも抜打ち的に實施されることは業者にとりて致命的大打擊であるとして當局に善處方を懇請する事となり、一兩日前より彼末新京組合長、西敦化組合長等が來吉して青山吉林組合長、稻村理事等と協力し目下稅務監督署と折衝中である、今日までの折衝經過によれば當局側は大體實施延期を以て一時を緩和せんとさるものゝ如きも、業者側にありては現在に於ける木材伐採附帶經費の重壓に對する當局者の認識を喚起し飽くまでも現標準價格の据置きを目標として强硬に折衝する意氣込みである

北山娘々祭の宣傳打合會

【吉林支局】大石橋のそれと共に滿洲に於ける二大娘々祭として人口に膾炙し地方より參拜する善男善女は無慮三十萬人に上ると稱せらるゝ吉林北山廟會が來る六月十六日より十八日迄の三日間例年の通りいとも盛大に行はれるので協和會を主體とする北山廟會宣傳委員會に於ては之れを機會としての一切の宣傳計畫を進むる爲め二十五日午後一時より同事務局內にて第一回の打合せ會を開催した

新義州にスパイ暗躍 當局活動を開始

恐るべきソ聯の對極東政策

【安東國通】ソ聯の對極東政策積極露骨化しつゝある折柄ソ聯某機關に於ては支那人、朝鮮人約百五十名に無電技術を修得せしめ朝鮮方面にスパイとして潛入せしめ情報蒐集を連絡に當らしめてゐるとの報を得た朝鮮側官憲に於ては關係行方面に通牒、これが偵査中であつたが、最近新義州方面のラジオが午後七時より九時頃まで屢々雜音に妨げられる奇異な現象に照し同方面內偵中右スパイ團が新義州內に潛伏、スパイ行爲をしつゝある事實が判明した模樣で關係機關は一齊に活動を開始した

吉林電報局 民會跡に移轉

六月中旬までに事務開始

【吉林支局】當地大馬路の電報局は人口の增加と相俟つて業務の繁忙を來し最近は每日平均着信發信をも二百五十通以上の取扱ひとなり現在の場所にては狹隘を感ずるに至つた爲め事務の能率增進を圖ると共に一般利用者にもサービスしやうとの見地から舊日本民會跡への移轉方を大使館並に電々會社本社へ申請中のところ、愈よ之れが認可の指令に接したので六月一日より民會跡の一部改造に着手し遲くとも同月中旬は移轉を行ふ由であるが、同樓上は追て電々倶樂部に使用すべく計畫中であると

小林、向後兩烈士の祭典

廿四日盛大に擧行さる

【ハルビン國通】日露戰役當時敵狀視察の重任を帶び深く敵陣に侵入し不幸露軍に發見されて壯烈な最後を遂げた小林、向後兩烈士の英魂を祀る第一回祭典は廿四日午前十一時よりハルビン郊外王爺屯の碑前に於て兩烈士の顯彰會居留民會其他日滿各機代表參列して嚴肅に執行されたが國防婦人會始め日滿各中小學校生徒多數參列せる外碑前廣場には奉納相撲などの催し物もあつて盛大を極めた

甲長三名が

銃器彈藥密賣

【吉林支局】銃器、彈藥密賣犯、甲長等三名捕はる……當地警察廳搜查股に於ては密偵の報に依り左記三名が多數の銃器、彈藥を隱匿しゐることを探知、去る二十、二十一の兩日に亘り現地に急行、家宅搜索の結果、家屋內に隱匿してゐた多數の小銃、拳銃、其他小拳銃彈を發見押收の上、身柄をそれぞれ引致した、右犯人は永吉縣二區南三家子の甲長劉昌林（三一）、同縣七區居住李盛全（四〇）及び同李向春（五五）の三名で劉昌林が甲長の職にあり、昨秋同縣警務局より村民からの武器回收を依賴されたるを奇貨として、三人が共謀村民からの回收武器を隱匿の上密かに不良徒輩通に密賣して居たものなること取調の結果判明した

植田軍司令官

=二十八日延吉より來吉=

【吉林支局】北滿方面巡視中の關東軍司令官兼駐滿全權大使植田謙吉大將は在吉林部隊及び總領事館の初度巡視の爲め、來る二十八日延吉より飛行機で來吉することゝなつた。滯吉中の行動は吉林飛行場に到着後、沿道の日滿堵列部隊を閱兵しつゝ守備隊司令部に入り將校の伺候を受け尾高司令官以下各隊長の狀況報告を聽取した後、管內及衞戍病院を巡視し、次いで全權大使の資格を以て總領事館に至り森岡總領事以下の伺候及び報告を受けて訓示を與へ、午後は第二軍管區司令部及省公署に於て滿洲國側の儀禮を受け、それより再び總領事館に歸り日軍各部隊長に對し訓示を行つた上名古屋館に入り、夜は公會堂に日滿官民招待宴を催し、二十九日飛行機で新京に歸任する豫定である

九台縣青年團の治安成績頗る良好!

これを手本とし各縣にも結成

▽……職業自警團解消

【吉林支局】最初の試みとして結成されて居る吉林省唯一の九台縣に於ける青年團の成績は頗る良好で、最近の治安は勿論公共事業等に至るまで悉くこれが業務に携つて居るが、過般の中野總務廳長其他各主腦者の各地方視察に際し青年團に於て之等を維持し得る見透しがついたので吉林省公署當局に於ては今回各廳を打つて一丸とする省、市、縣旗、保、甲青年團章程審議委員會を組織の上眞の鄕村中心者としての青年團を九台縣のそれにならひ各縣に結成すべく目下着々準備を進めて居る、而して之れが結成の上は從來の職業自警團は漸次解消される筈

范家屯から自轉車盜みに

汽車で來て歸りは盜んだ車で

二十四日午後三時ごろ曙町二丁目三番地先を身分不相應な自轉車を所持する擧動不審の一滿人を新京署日高刑事が取調ると右は范家屯黑林子部落居住曾淸林（二二）とて午後二時ごろ永樂町一丁目二番地金龍洋行から自轉車を盜んだ外新京附屬地內だけで新品の自轉車專門に取つた旨自供した、曾は范家屯から汽車で新京へ出て來てかへりは盜んだ自轉車でかへつてゐたものである

◇……チューリップが咲きました

佐谷東京通信局長來連

【大連支社】支那駐屯軍囑託實業政府顧問の肩書で來連した現東京通信局長佐谷台二氏はつて天津に直行することにならうと語つてゐた

愛媛皇軍慰問機 ハルビンへ

皇軍慰問の空の勇士、愛媛義勇飛行會理事西松唯一氏、加藤十郎氏、白石重郎氏は二十三日午後三時半同飛行會機に乘つて來京以來關東軍外各方面に挨拶をなしてゐたが二十五日午後ハルビンに向け出發することゝなつた

都市交通會社 潮干狩擧行

【大連支社】來る三十一日午前九時より星ヶ浦霞半島東海岸に於て大連都市交通會社主催の潮干狩を擧行するが當日は明治製菓、ポリドール會社が之を後援し明菓の福引レコードコンサート等あり相當の賑ひを呈するものと見られる

ハルビン赤十字社結團式

【ハルビン國通】ハルビン少年赤十字團の結團式は廿四日午前八時よりハルビン神社に於て中女學校小學校普通學校生徒約三千名參列の下に盛大に擧行されたが各學校長を團長として五團に組織編成し日本赤十字社支部長佐藤總領事より夫々團旗を授與された

家庭

これから激增する傳染病中毒騷ぎ
もつとも大切な防腐と殺菌法
主婦の台所科學

すべての飲食物は、長い時間放置すると腐敗醱酵を起し、また不潔な取扱をすると、細菌などがついて成分に變化を及ぼすものですが更にこれに高い温度を與へたり日光を直射させたりすると、一層この變化は助長するものです。

[illegible]程度で、また不潔に陥りやすい、乾燥は細菌の發育に必要な水分を奪ひ去るので、この點よい方法だが、このため榮養分の減耗を來します。殊にヴィタミンCの消失が大きい。次は殺菌法だが、これには加熱殺菌と藥物殺菌とがあります。加熱は殺菌法としてはもつともすぐれたもので、殊に急に火に炙るのがよい。煮沸は榮養分を失ひ、味が變る缺點があります。たとへば蛋白質は攝氏五十度から八十度で凝固し、糖分は九十度から八十度で分解を始め、ヴィタミンは八十度で破壞される、殺菌温度は、水のような稀薄な液體の中にゐる細菌では、六十度の温度で三十分で死滅するが多量の飲食物中にある場合は、同じ細菌でも、この温度と時間とで必ずしも死滅するといふことは出來ません。むしろ死滅しないことの方が多いと見るべきです。最も

安全な

のは沸騰後十分間煮沸する手です。最後に御注意していただきたいのは、買入れでも、調理にも、攝食にも、すべて適量を越えず、食べる前には必ず腐敗、變質等を一應調べること、また食品を取り扱ふものはつねに手指を洗つて清潔にしておかねばならぬといふことです。といふのは、保菌者によつて病毒が蔓延する例が少くないからです。

細菌は

[illegible]

危險で

[illegible]度は八度位なので僅かに腐敗を防止する[illegible]

今日の話題

[illegible]直博士（天保三年）等があります。

紙上衛生相談

衛生に關する讀者の御質問に本欄を開放致します。「紙上衛生相談係」宛お問ひ合せ下さい。用紙は官製はがき

（問）本年二十六才の其の日稼ぎの勞働者ですが去年の夏頃一時の寂しさより人も忌み嫌ふヘロインの吸飲を覺え今では中毒となつてゐます、今は自分の意志丈では止める事が出來ず現在否將來の事を考へると空恐ろしくてなりません。何か仕事も休まず身體も痛めず止める方法はないものでせうか。今迄隨分止める事に苦心しましたが結局駄目でした、現在の量は牛瓦を二日乃至三日位に吸んでゐるのです、どうか止める方法をお教へ下さいませ幾重にも御願致します。（市内一勞働者）

（答）榮養及び一般狀態に絶えず注意を拂ひながら「ヘロイン」の用量を漸次減量なさるより外に治療法はございません。これを斷行なさるには確固たる御決心がなくては到底その目的は達せられません。事情が許せば是非入院治療をお奬め致します。（順天醫院小橋博士）

婦人の大敵 お顔の小皺
科學的に見たら洗顔には湯？水？

◇…身體を包んでゐる皮膚は一枚で出來てゐる樣に考へられてゐますが、解剖學的にみますと、表皮、眞皮、皮下組織の三つがあり、又その表皮は角層マルピギー氏層基底層の三部門に分れてゐるのです化粧上からみて最も大切なのは、表皮の中の角層ですが此の層は細胞に核がなくて、角質の小板をなしてゐるのが特徴で、幾重にもこの小板は重なり合ひ、表面に行く程平たくなつてゐます。

◇…角質はゲラチンと呼ばれてゐる蛋白質から成り立つてゐるのですが、他の蛋白質と異つてゐる點は、ペプシンと鹽酸とに爭化されず鹽酸及アルコールに抵抗する力があることです、併しアルカリには非常に抵抗力が弱くすぐ、崩壞されて了ひます。遊離アルカリを含む石鹸、その他アルカリ性の化粧材料が凡て皮膚を荒すのはこのためです。

◇…水は化學的にみますと水素二酸素一ですが、實際には種種の鹽酸、塵埃等を含んでゐて、一元的にみることは出來ませんから、皮膚が荒れるといふのも、その含有物の結果です、水は先程述べた表皮質、ゲラチンを膨脹し眞皮中の彈力纖維を緊張させ、又血管を收縮して、汗や皮脂の分泌を制限する力を持つてゐて最も原始的なものではあるが而も缺くことの出來ない化粧材料であるのですが、一と度び水を溫めて湯とすると全く反對の作用を營むことになるのです。

◇…血管を擴張し、汗や皮脂の分泌を旺盛ならしめ、眞皮中の彈力纖維を變性萎縮せしめて了ふのです、日常熱い湯を使ふと皮膚表面がたるみ、小皺が出來るのは斯うした科學的根據があるのです。皮膚を美しく若く保つためには宜しく表皮の角質、ゲラチンに同樣に見て間違ひない樣に思ふ。

お料理獻立
鯛の霜降りつくりと

鯛のあらの潮煮

今月は鯛が澤山にとれて、一年中で一番安く手に入る時でございます。今は一尾とか片身とか、おもとめになる方が御便利でございます。

【材料】（五人前）
鯛　四、五百匁の鯛の片身
鹽、芽じそ　少々
わさび　半分

鯛の皮つきの刺身をつくり、密着させ茶匙一杯の鹽をかけぬれ布巾をかぶせ、布巾の上から熱湯をかけ鯛の皮だけ湯引きになりますから水をかけて冷やし、芽じそと盛り合せてすゝめます。この骨付や中骨はうしほ煮としてすゝめます。

ラヂオ　けふの番組
（M・T・C・Y 新京放送局）廿六日（火曜日）

※―朝―※

六・〇〇　建國體操
六・二〇　ラヂオ體操（東京）
六・四〇　中等滿洲語講座（大連）講師　秩父　固太郎
七・〇〇　中等日本語講座（奉天）講師　近藤　喜助
七・二〇　氣象通報（大連）
引續き　朝の音樂（大連）
八・三〇　經濟市況（東京）
九・〇〇　早晨演奏
九・二〇　料理獻立（大連）
九・四〇　經濟市況（大連）
一〇・〇〇　家庭講座（奉天）生理學から見たスポーツの知識（六）滿洲醫科大學教授醫學博士　北村　直躬
一〇・二五　家庭メモ
一〇・三五　經濟市況（大連）
一〇・四〇　經濟市況（東京）
一〇・五九　時報（東京）
一一・四〇　ニユース（東京、引續き新京）

※―晝―※

〇・〇一　經濟市況（大連引續き新京）
〇・二〇　晝ノ演藝（レコード）
流行歌
一、みどりの高原　松平　晃
二、山の村雨　二葉あき子
三、夢の城ヶ島　松平　晃
四、夢の月影　久富　吉晴
五、小夜しぐれ　久富　吉晴　渡邊はま子
〇・四〇　建國體操
一・〇〇　白天演藝（奉天）清唱　坐宮（代過關）
唱　王　小秋
胡琴　岳　長奎
二胡　孫　長富
一・二〇　ニユース（滿語）
一・三〇　成人講座（哈爾濱）社會事業（二）市公署社會科　陳　福寶
一・五〇　下午演奏（大連）
二・〇〇　經濟市況
引續き　日用品値段（滿語）
二・五〇　經濟市況（東京）
三・〇〇　ニユース
三・三〇　經濟市況（東京、引續き新京）
四・〇〇　野球試合實況＝新京西公園野球場より中繼＝新京野球聯盟春季リーグ戰　アナウンサー　美濃谷
滿洲國對電々
〇備考　野球休止の場合は左を追加す
四・三〇　ニユース演藝（鮮語）
四・五〇　ニユース（英語）
五・〇〇　子供の時間（奉天）
五・二〇　コドモの新聞（東京）
引續き　氣象通報、番組豫告（野球休止の場合は時刻を後五、二五に變更）

※―夜―※

六・〇〇　ニユース（東京）
六・二〇　今晩の番組、官廳公示
六・二五　政府公報（滿語）
六・三〇　講　演
花祭に就て　新京大谷派本願寺　旭　義誠
七・〇〇　謠　曲（奉天）
熊野　シテ　梅田富三郎　ワキ　梅田正太郎
七・二〇　小　唄（東京）
傘さして
唄　芝　小せい
三味線　芝　小金
折よくも
七・三五　ピアノ獨奏＝大阪桃谷演奏所より中繼＝レオニード・クロイツアー
一八三六年以降のピアノ曲（第四回）
一、シユーマン作品　交響曲的練習曲　第十三番
二、華想曲　嬰ヘ長調
三、間奏曲（ファシングス、シユワウクより）
四、トロイメライ
五、夜に
八・〇五　歌謠淨瑠璃（大阪）
一、朝顏の歌
二、野崎の歌
杉岡幹夫作詞
唄　小　奴
淨瑠璃　竹本　雛若
三味線　豐澤　團秀
作曲並指揮　阪東　政一
八・三〇　時報、ニユース（東京）
引續き
八・四五　ニユース、經濟市況
氣象通報、番組豫告（滿語）
九・〇〇　舊　劇（奉天）
寶馬要鋼
一〇・〇〇　北滿の時間（哈爾濱）
灤水　名票

東京無線　ラヂオの御用は　電(3)四九一〇・五三八九番

洋樂伴奏を配した歌謠淨瑠璃二曲
大阪からの珍らしい放送
【後八・〇五】

唄　小　奴
淨瑠璃　竹本　雛若
三味線　豐澤　團秀
同（本調子）　豐澤　蔦松
同（二上り）　竹本　綱若
同（三下り）　豐澤　雛三
洋樂指揮　管絃伴奏
淨瑠璃指揮　阪東　政一
　　　　　　豐澤　小仕
　　　　　　竹本　綱龍

一、朝顏の歌
杉岡幹夫作詞　阪東政一作曲

張交ぜ扇の歌文字は
露の朝顏ほろほろと
燈火搖れて滴する
哀れ歌つて袖乙ひの
娘は尋ねる人ありと
宿の主の物語り
飛石傳ひ細々と
裾もそゞろに手を仕へ
「ハイ〳〵〳〵歌ひまするでござりますと焦る夫あるぞとも、知らぬ盲の探り手に、涙にくもる爪調べ
ウタ　露の干ぬ間の朝顏を、照らす日影のつれなきに、哀れ一むら雨の、はらはらと降れかし
さては妻かと口籠る
胸はふるへて阿曾次郎
消へなば消へぬかの朝顏の
うしろ姿に雨が降る

二、野崎の歌
（一）
久松に久松に
逢ひたさ見たさの振袖が
堤つたひの花にこぼす
ほんにそれぞれ
お染が通る
すがりつきすがりつき
泣いて腑伏し襟頸を
横に振る振るいぢらしさ
ほんにそれぞれ
この文讀めば
諦めて諦めて
思ひが切れよか今更に
「そなたは思ひ切る氣でも、私やなんぼでも得切らぬ、餘り逢ひたさ懷かしさ、勿體ないことながら觀音樣をかこつけて、逢ひに北やら南やら、知らぬ在所も厭ひはせぬ
嫌ぢやわしや嫌の涙聲
ほんにそれぞれ
眼元が曇る
別れては別れては
なにの浮世ぢやえ生きられよか
疾くに覺悟はこの通り
ほんにそれぞれ
白刄が光る
（二）
涙流して水晶の
珠數を繰る手の五條袈裟
白いづくめのお光ゆえ
戀も炎もあるものか
涙拭ふて久作が
せめてあの世の花嫁御
お光いとしやいぢらしや
白髮頭をおろおろと
久松は堤駕籠で行く
お染は船に送られて
片羽をしどり離されて
隨分達者で御無事にと
「お袋さんもお娘御も、おさらばさらば〳〵さらば〳〵も
遠ざかる船と堤はへだたれど
縁を引綱一筋に、思ひ合うたる戀仲も、義理の柵、情のかせぐい、駕籠に比翼を引わくるこゝろこゝろぞ世なりけり

謠曲「熊野」
〓後七時奉天より日滿中繼〓

シテ……梅田富三郎
ワキ……梅田正太郎

上歌、地「四條五條の橋の上四條五條の橋の上。老若男女貴賤都鄙。色めく花衣袖を列ねて行末の。雲かと見えて八重一重。咲く九重の花盛名に負ふ春の。氣色から名に負ふ春の氣色かな、ロンギ、地「河原面を過ぎ行けば。急ぐ心の程もなく。車大路の六波羅の地藏堂よと伏し拜む。シテ「觀音も同座あり。闡堤救世の。方便あらたにたらちねを守り給へや。地「げにや守りの末すぐに。頼む命は白玉の。愛宕の寺も打ち過ぎぬ六道の辻とかや。シテ「げに恐ろしや此道は冥途に通ふなるものを。心細鳥邊山。地「煙の末も薄霞む。聲も旅雁の横たはるシテ「北斗の星曇りなき。地「御法の花も開くなる。シテ「經書堂は是かとよ。地「其たらちねを尋ぬなる子守の塔を過ぎ行けば。シテ「春の隙行く駒の道。地「はや程もなく是ぞこのシテ「車宿り。地「馬留め。こゝより花車。おりゐの衣播磨潟。飾磨の徒歩路淸水の。佛の御前に念誦して。母の祈誓を申さん（中略）シテ「あら面白の花や候。今を盛りと見えて候ふに。何とて御當座などをも遊ばされ候はぬぞ。クリ「實にや思內にあれば。色外に顯はる。地「よしやよしなき世の習ひ。歎きても又餘あり。サシ「花前に蝶舞ふ紛々たる雪。地「柳上に鶯飛ぶ片々たる金花は流水に隨て香の來る事疾し。鐘は寒雲をへだてゝ聲の至る事遲し。クセ「清水寺の鐘の聲祇園精舍をあらはし。諸行無常の聲やらん。地主權現の花の色。娑羅雙樹のことわりなり。生者必滅の世のならひ。實にためしある粧ひ。佛も元は捨てし世の。なかばは雲に上見えぬ。鷲の御山の名をのこす。寺は桂の橋柱。立ちいでゝ峯の雲。花やらぬ初櫻の祇園林下河原。シテ「南をはるかにながむれば。地「大悲擁護の薄霞。熊野權現の移ります。御名も同じ今熊野。稻荷の山の薄紅葉の。青かりし葉の秋又。花の春は淸水の。唯たのめ頼もしき。春も千々の花ざかり。シテ「山の名の一音羽嵐の春の雪。地「深き情を人や知る。シテ詞「なふ〳〵俄に村雨のして花の散り候ふは如何に。ワキ詞「げに〳〵村雨の降り來たつて花を散らし候ふよ。シテ「あら心なの村雨やな春雨の。地「降るは涙か降るは涙か櫻花。散るを惜しまぬ人やある。（此間に短冊を認める型あり、間を置き）ワキ詞「よしありげなる言葉の種取り上げ見ればいかにせん。都の春も惜しけれど。シテ「なれし東の花や散るらん。ワキ詞「げに道理なりあはれなり。早や〳〵暇とらするぞ東に下り候へ。シテ「何御暇と候ふや。ワキ詞「中々の事。とく〳〵下り給ふべし。シテ「あら嬉しや尊やな。是れ觀音の御利生なり。是までなりや嬉しやな地「是までなりや嬉しやな。かくて都に御供せば。またもや御意のかはるべき。たゞ此まゝ御いとまと。東路さして行く道のやがて休らふ逢坂の。關の戸ざしも心して。明け行く跡の山見えて。花を見すつる雁金の。それは越路我はまた。東に歸る名殘かな〳〵。

寫眞左方に列ぶ武士は平宗盛と其の供、右方の花見車の中の女性は愛妾「熊野」さ方は侍女朝顏

"小唄"
後七時廿分　東京より

唄……榮　小せい
三味線…榮　小金

（一）
（イ）傘さして
本調子「傘さしてかざすやさとの花吹雪、この鉢卷はすぎしあさ榮にほふ江戸の春
（ロ）榮舟　市川三升作詞　榮　小金作曲
本調子「しば舟に一夜見せた初櫻深山の春をはこびつゝ早瀨を渡る水馴棹れんぼ流しのせせらぎも思ひつめたる私しの心八重に咲く氣はないわいな
（ハ）江戸のひと
本調子「江戸のひと、あづま言葉と自慢がおかし、女子のくせになんちややら。ばかな奴だのべらぼうぢやのと、とんま間拔けなしやれるなと、面見やがれとはしたなく、男なりけり、鳥が鳴く、あづま言葉を加茂川で、あらつて見たい江戸のひと

（二）
唄……春日とよ梅
三味線…春日とよ晴
（イ）折りよくも
本調子「折りよくも寢ぬ後すからや時鳥雨にさつと降りかかる、誰やらかどへおづれの顏にてりそふ初螢
（ロ）向ふ通るは
二上り「向ふ通るは淸十郎ぢやないかキンヤレ笠がよう似た菅笠がよしてもくんなよ人ちがひ
（ハ）宵の口舌
三下り「宵の口舌に白けたあとを鳴いて通るや時鳥、松の嵐に夢らちさめて、明日の別れがあゝ思はるる
（ニ）ぬれて見たさ
平山蘆江作詞　春日とよ作曲
三下り「ぬれて見たさにつばくろは柳の葉かげをくゞるではない、あれあの羽がいてすういくと夏のけしきを運ぶとさ

盛京時報並に本社主催
京吉驛傳マラソン前奏記

マラソン驛傳競走と滿洲に於る發展性（一）
滿洲國陸上競技協會　奥　勝久

一九三六年卅春の勝頭、全滿に於ける陸上競技界の一大行事である、新京日日新聞社と盛京時報社の合同主催のもとに、第二回吉林―新京間、百二十キロに亘る一大レースがいよ〳〵舉行される事になつた。此の劃期的な意義ある大會には其の性質上滿洲國體育聯盟滿洲國陸上競技協會、並びに新京體育聯盟、滿洲マラソン聯盟の後援は勿論であるが一般民衆からも絶大なる期待と後援を掛けられてゐる、故にこの機會にマラソン驛傳競走の名稱の由來並に歷史的意義と滿洲國に於ける將來の發展性に就て、一應讀者諸氏に知つて戴く事に決して徒事でないと考へる。

一、支那上古に見ゆる驛傳

支那の交通運送に關して、驛傳の制度は既に周時代より設けられてゐたのである。其の制度には次ぎの如きものがある、即ち國野の道十里に廬あり、三十里に宿あり、五十里に市あり。とあり秦の時代には各々長を設けた。漢の時代に至つては、三十里に驛あり、驛毎に驛馬を置き、此れを驛騎と言はれた。此の時代より已に驛の名稱が出て來てゐる。里程に關して、現在滿洲里程六里は日本の一里に相當するが其の當時の里程は日本の一里に對しどの位の里程になるものか、此の點、不明であるが、大體に於て現在と同樣に見て間違ひない樣に思ふ。

驛の外に傳を置き、初め傳車を備へたが後になつて馬に改め、傳馬と稱してゐる。これに置傳、馳傳、乘傳の別があり、四馬の高足（四頭馬車のスピードの早いもの）なるものを置傳、四馬の中足なるものを馳傳、四馬の下足（新京の馬車の如く甚だ遲いもの）なるものを乘傳と稱した。

―◇―

亦馬の數に依つて一乘傳馬、（一頭）四乘傳馬（四頭）六乘傳馬（六頭）七乘傳馬（七頭）の種類があつて、又驛傳の外に步傳の設けもつた。此れは車馬によらずして、送達の用を爲すものであると云つてある。

武帝西南を征服するに及び、郵亭を置いて、交通を便にして、爾來各地の樞要の地に驛傳、郵亭を設け交通の便大いに開けりとある。

唐代に至り、土地嶮阻な處の他は三十里每に驛を置き、一人の驛長を任じて驛務を統べた。驛馬の制は一等驛は六十頭、二等驛は四十五頭、三等驛は三十頭、四等驛には十八頭五等驛には十二頭、六等驛には八頭を置いた。それに此等驛馬を使用する場合は凡そ公用に限るとあり、一日の行程は大抵三百里即ち十驛を通常として居り、急用の場合は五百里と定められ、當時陸驛千二百九十七個所、水上には水驛二六〇箇所ありとある。明の時代に到つて、驛傳の制度が頗る進步して、京師に會同館を、地方二八馬驛、水驛遞運所を設け亦十五里每に急遞の制度を設けたとある。

―◇―

淸時代に於ては驛遞の制度を設け、十五里每に急遞の制を設け專ら官文、公書、奏狀の傳達を計り、緊急簡單なものは電報を用ひ（既に此の時代より電信の文明機械が輸入さる）其の他は專らこれに依るとあり、一省の驛傳は按察使これを司り、道臺以下をして分掌せしめ其後各省府縣驛に陸路は人夫馬匹を備へ、水路は舟揖を置き相遞傳（リレー式）せしめ、常時に於ては脚人（飛脚）急件には馬遞、祕密事件には負辨を出張させ沿途驛遞の馬匹人夫の使用を許した。

急速を要する電報の如きは一日六百里の馳行を例とし此れが爲驛遞馬匹の疲困、驛遞費の濫用を來たし困難その極に達し、近世に及びて電信の布設を見るに到りて歷史的の驛傳の制は廢れるに到つたのである。

學藝

夫人と鵜飼〔一〕

木曾川徹

食ふや呑まずの生活に屈古垂れた自分が夢の樣に鶯谷の方から這ひ上つて來る省線電車の音に意識した彼は、ふつとこんな事を呟きながら谷中の墓地から腰を上げた。

『岐阜の山本でも訪づねて見ようか』

苔むした石塔にしみこんだ六月の陽の香が紫がかつた夕暮れの中に感傷をばらまいて居た。すりきれた下駄にまつはりついて來る埃の味氣ない肌觸りは益々空腹を切ないものにした。もうこんなことにはなれつこになつて居る筈であつたが、昨日一年振りで來た母の涙一杯で書かれた手紙の中の弟の死が、彼の感情をくすぐつたのだつた。複雜な家庭にあつて兄一人自分の味方であり、感情の慰安であつた弟の死は彼にとつては尠からぬ打擊であつた。あれから二年、中學を半追れる樣にして相容れない兩親を片意地に追ッ放して東京に走つて來た大望の身のなれの果が今ではなる樣に身をまかせて、とにかくやつて見るだけの漠然たる境地にぶらついて居る。その氣持の中に躍り込んで來た弟の死はカラカラになりかけた彼の心の隅に、みじめな感傷を呼び起し、情けない樣な浮世の繰言が彼の身內をユラユラ搔きまわし始めた。居たたまらない感情の爆發、旅に出る決心は切ないまでに彼の頭を占領してゐるのだつた。

×　×

岐阜の驛には山本が例の飄然たる昔の姿そのまゝで鳥打帽を阿彌陀に被つて立つて居た。鳥打帽には髮がはみ出て居た。

彼は學生帽を被つた自分が恥しくなつて妙に顏がほてつた。

『苦勞してゐる樣ぢやな』

山本の言氣には屈托がなかつた。彼にはそれが嬉れしい樣でもあり、又妙に淋しい樣でもあつた。この侘びしい氣持に彼は顏をあげる事さへ出來なかつた。

『俺が行つてもマザー達がいやがらないか』

彼はとうとう卑屈な一面を暴露してしまつた。

『馬鹿野郞！　ちやんと中學時代散々迷惑をかけた男だつて宣傳してあらう』

山本は鳥打帽子を頭から驚摑みにとりながら、後は愉快そうに大笑した。

彼にとつて泥濘にめりこんだ樣な生活の中に、常に救はれる時があるとすれば中學時代に親しくして居た、而も屈托のない友人に會つた時であつた。

『とにかく一週間ばかり厄介になるよ』

『當分居れよ。どうせ勝手に東京で苦しんで居るお前だもの、一ケ月や二ケ月どうつてこたアなからうぢやないか』

山本は齒生下駄を無造作にひきづりながら吞氣な云ひ方をした。無暗に厚ぼたい唇にはニコチンの浸んだバットがへばりついて居た。彼のユーモラスな猫背は、あぐらをかいた太い鼻と調和をとつて、長軀に相應しい長髮は別に面倒臭そうな樣子もなく、その特異な格好は人目を惹き勝ちだつた。

幾年か振りで再會した山本の好ましい氣持に接し、ほつとした樣な安堵が先づ胸をついた。たいしたこともなさそうな岐阜の街、だが始めて見る此の街の風景も珍しいものなりに、旅役者の樣な感傷を涙つぽくそそつた。勿論悲しみの涙ではない。追ひつめた人間の心の賴りない慰めであると思へば間違がない。併し小供つぽい希望も抱負もへちやけてしまつたと思ふ今の彼にとつてはこうした感傷は又別の方面から彼の生活を切り拔ける端緖を捉えられる樣な自信を與へて呉れる樣に思はれた。そして且つては（それは一見莫迦莫迦しい笑ひ草であつたかも知れないが）彼の下で參謀格になつて中學校のストライキをやり、萌え出た若草の芝生の上で三日間の同盟休校を敢行したり、又更け行く寄宿舍の荒つぽい小刀傷だらけの机をはさんで或ひは大杉榮を論じ賀川豐彦に抗辯し合つた山本に會つて、其の後の彼の心境を窺知してそこから又何か新しい心構を作り得るだらうと云ふ希望もあつて確に彼の氣持は愉快たものに轉換し始めて居た。

彼は久し振りで味ふこの浮々したたのしみを頬つぺたの歪みに意識しながら、青田の香を交えた微風を深く吸ひ込んだりした。

『おい！見たか』

山本が突然彼の肩をなぐつた。

彼ははづみを喰つてよろけながら、山本が不遠慮に指さす方向を見た。

『あの女か』

反對側を俯向き加減に步いて居るのは二十格好の女だつた。

山本はどうだ――と云ふ風に顎をしやくつて見せた。

『馬鹿に得意ぢやないか、戀人か』

『なアにそうでもないさ』

山本は帽子をとつて憮然としながら

『あそこらが岐阜の美人とでも云ふのかな』

そう云ひながら長髮を二度ばかり後に搔き上げて帽子を被つた。

『なる程。あれがミス岐阜だとすると岐阜も女日照りと云ふとこだな』

彼はこの言葉をまじめで云つたが、なんだか空々しい樣な氣がしてならなかつた。

『そうだ、岐阜は珍らしく女が居ない。女郞などもいいところは全部京あたりの移入品だ』

山本はうそぶきながらバットに火をつけた。

彼は素通りした今の女の顏を想ひ出そうとしたが、茫々たる中に判然としなかつた。そう云へば滅多に女らしいのに出會はないのが不思議に思へた。だが彼には今更女でもなかつた。現在の境遇と精神狀態に於て女を考へるのは苦痛でさへあつた。彼は陽にしみて行くバットの煙を美しく見軒端に並べた果物に新鮮なものを拾ひながら時々山本の橫顏をぬすみ見ながらなんとなく愉快な步き方をした。

信心銘（十）

雲谷壽石

玄旨を識らざれば

學藝消息

▲神津港人畫伯　さきにロンドンのローヤルアカデミーに學び、帝展、構造社等に出品、昭和七年にはオリンピックに藝術出品をし昨年來は獨自の立場で精進してゐる同畫伯は最近新京に來り六月早々作品個人展を開くべく準備中である

新刊紹介

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御寄附相成度し（係）

▲朝鮮問題を通じて見たる滿蒙問題（崔棟著）　黎明期にある亞細亞において朝鮮民族の取るべき最善最强の態度を究明決定するために持つべき歷史的觀念と將來に對する生活意識を大膽明快に指摘し一方朝鮮民族と大和民族との同種同根なる歷史的實證を擧げ眞の日鮮兩民族の結合を主張した論文、四六倍判三十九頁（發行所同上）

△昭和十年關東局管內現住人口統計　關東州又び滿鐵附屬地に於ける昨年中の移動人口並びに年末現住人口を表示し且つ累年の總數を揚げ人口消長を觀るに便したもの、附錄として滿洲國在留日本人現住人口が加へてある（關東局官房文書課）

△日本（五月二日號）　若宮卯之助「日露間の危機」有村生「藏相の金融統制」巨嶽生「民主主義と產業國營化」吉祥寺四郎「攻勢の赤露と我國策の貧困」其他を掲載、四六四倍十六頁である（東京市麴町區有樂町二の四、日本新聞社、八錢）

△勸業（第八十七號）　名古屋特產品號である、名古屋製產品見本展示館等の記事がある（名古屋市役所內、名古屋勸業協會）

▲萬博（第一號）　紀元二千六百年に開かれる日本萬國博覽會に備へての刊行物、諸要路よりの贊意、會場敷地、豫想圖、萬博の姉妹國際會議、職制、會員名簿等を掲載す（東京市、芝區田村町四ノ一、日本萬國博覽會協會）

△ROMAJI DOSEI（五月號）　標準式ローマ字による初步的な月刊（東京市淀橋區百人町三ノ三九〇、ローマ字同志社、四錢）

△WAKAI NIPPON（五月號）　同右、やや高級向き（發行所同右、五錢）

△學藝新聞（五月下旬號）　圖案家聯盟を結成意匠保護法の新運動、田中貢太郎氏歸鄉談、內相官邸で藝術會議、田澤田軒「美術界の問題二つ三つ」其他消息、投稿作品等（東京市京橋區銀座五丁目三ノ一、學藝新聞社、六錢）

官場現形記（63）

李寶嘉作
大內隆雄譯

━第六回の六━

丁自建の話は續く。

「……ただ蘊　帳子は無くちやいけませんが、そのほかの卓圍椅披は一切不要です。それから盆花を數百都合して、家の內、庭にいつぱい置くんですな。食事は一日二回、滿漢席でも燕菜席でもいいですが、あの人はいつも大菜を食ふんです。今度の旅行で、菜燕燒　のものはもう飽きる程食つてるでせうから、あつさりしたものを二日位は出すんですな。さういふ部屋があれば、外國人が挨拶に來ても非常に好都合でせうよ。」

三荷包はこの話を聽いて、全くだ、道理にかなつて居ると思つた。が又躊躇して言つたのである。

「さういふ外國式の道具なんかは一體何處へ行つてあつらへたらいゝかねえ？。」

丁自建は言つた。

「そりや何でもないですよ。小生に一人友人がゐまして、この男はドイツの兵官と非常に仲が好いんです。その男に賴んで借りに行かせたら、正式な料理のナイフ、フォーク杯、盤など卓上の品物類は何でもとゝのひますよ。それに正式料理のつくれるコックもゐますからコックも數日間借りるんですな。これで足りないものがあつたら、又コックに賴めばいいですよ。何でも間に合ひますあ。」

三荷包は言つた。

「よそのコックを借りたら、その家の人は何を食ふのかな？。」

丁自建は言つた。

「それはその數日間だけ、その外國人の所にこちらから食料を屆けるやうにするんですな。さうすりや、向ふだつて助かりますよ、兩方都合がいいぢやありませんか？」

三荷包曰く

「裏の方はまあさうすりやいいわけだな、して外部はどうしたらいいかな？」

「裏の方がうまく出來たら、外部なんざあたやすいものですよ。だが一體何處をお宿と致しますかねえ？　先づ家を定めてからのことですからねえ」

「君達の考へではどこがいゝと思ふかね？」

その三荷包の問ひに對してみんなの師爺たちは東門外の孫さんの家がいゝとか、南門裏の王さんの家がいゝとか言ふのであつた。

三荷包はその何れもが不滿であつた。門口が成つてゐないとか、家に奧行が無いとか考へたのである。やがて、雜務をやつてゐる高爺さんがやはり見識廣く、慣れてゐて斯う言つたのであつた。

「その兩處とも、どうも遠いのがいけませんなあ。それより書院を役立てる方がいいでせうよ。路は近いし、部屋は廣いんです。大門からは入つて來て部屋に着くまで全く雜で描いたやうに眞つ直ぐですからねえ、孫さんのとこや王さんのとことは比べものになりませんよ」

三荷包はこの言葉を聽くや直ぐに

「その通りだ」

と言つた。丁自建も慌てゝ

「それが好い」

と言つた。

三荷包はこれより丁師爺に賴み帳房總辦を助けて貰つて色々と準備に忙しかつた。外の蓬匠や彩畫匠は、一切高の知り合ひに賴んだ。丁は物を借りコックを指揮し室內の準備をした。幸ひ人手が多いので五六日で一切が出來た。そこへ上の縣から撫台は明後日到着すると報せて來た。三荷包は縣境まで迎へに行つた

（つゞく）

便秘に若素（わかもと）
下痢に若素（わかもと）
姙婦に若素（わかもと）
幼兒に若素（わかもと）
宿醉に若素（わかもと）
結核に若素（わかもと）
胃腸に若素（わかもと）
胃弱に若素（わかもと）
綠便に若素（わかもと）
産婦に若素（わかもと）
衰弱に若素（わかもと）
貧血に若素（わかもと）
頭腦に若素（わかもと）
不眠に若素（わかもと）
早老に若素（わかもと）
浮腫に若素（わかもと）
盜汗に若素（わかもと）
微熱に若素（わかもと）
鼓腸に若素（わかもと）
脚氣に若素（わかもと）
惡阻に若素（わかもと）
WAKAMOTO
若素
胃腸榮養
若素　わかもと
一劑にして此の綜合効果
全機能に及ぼす細胞賦活作用
粉末及錠劑
對症療法以外
若素（わかもと）は、在來の化學藥劑による對症療法に對し、生物製劑による綜合療法の領域を開拓した特殊のヘーフエ菌劑であります。病氣を種々なる症候に應じて、それ〴〵その症候に適當する藥劑を與へて治療する――發熱には解熱劑を、消化不良には消化劑を、便秘には下劑を――といふ對症療法の觀念を以ては同一藥劑で各科の病氣に對し汎く治療效果を發揮する本劑の性能は、了解出來ないのであります。しかしそこに化學藥劑と對症療法の規範を脱した生物製劑――綜合療法の獨自の領域があるので、その藥理は必然に前者とは別箇の立場から解釋されねばなりません。
ビタミンB以上
若素（わかもと）は、その本態たる特殊ヘーフエ菌の性能にもとづき、細胞賦活作用を極軸とします。およそ病氣は症狀こそ千差萬別でありますが、いづれも障碍せられた器官を組織する細胞の機能の衰退、又は異常に因るものであることは、すべての病氣に共通であります。細胞賦活作用とは細胞の生命たる原形質に活力を與へて、その機能を活潑にし、衰弱を恢復し、異常を正常に還す作用でありまして、若素（わかもと）が一劑にして各科の治療に汎く奏効するのは、この細胞賦活作用によるのであります。世上或はヘーフエ菌劑の主なる効果をビタミンBにおくものがありますが、若素（わかもと）の綜合治療劑としての基礎をなす細胞賦活作用は、ただビタミンB等一二の榮養素の効果に歸するには餘りに大きいものであります。眞の優秀なる藥用ヘーフエ菌劑は、ビタミンB以外になほ多くの有効成分――稀少榮養素、ホルモン性物質、エンチーム等の複雜なる組成より成ることを忘れてはなりません。
數百種中の有効菌
ヘーフエ菌とは子嚢菌類に屬する一群の微生物に與へられた總括的の屬名であつて、その中に有効、無効、有害の數百種の菌を包含することは恰もこれと別に一群をなす細菌屬の中にコレラ、チフス等の病原菌を始め、有害無害數百千種の細菌を包含してゐると同樣であります。若素（わかもと）はそれらのヘーフエ菌中より、もつとも醫藥として價値ある特殊の優良なる菌を選び、全有効成分を破壞せざるやう特許方法により製劑しましたもので、菌種の優秀と製法の完璧を期する上に最高の研究が結晶されて居ります。單にヘーフエ菌劑なる名稱を以て、その成分と効果に大差なしと信ずるのは大いなる誤であります。
藥價低廉　一圓六十錢　粉末九〇瓦　錠劑三〇〇錠
東京市芝公園大門際　振替東京一七〇〇〇番　電話芝代表一七一五番
株式會社　わかもと本舖　榮養と育兒の會
大懸賞
世界二十ヶ國販路進出記念大特賣
只今滿洲國各地藥店にて一齊賣出中！
滿洲國各地の藥店にて若素（わかもと）の錠劑、粉末何れか一圓六十錢瓶一個お買上げ毎に左記の大當り抽籤券一枚、大瓶お買上毎に三枚、洩れなく添付致しますから、抽籤券附と御指定の上お求め下さい。
ます。
（十五萬枚に對する割合）
一等　參拾圓（商品切符）九名
二等　拾圓（商品切符）四十五名
三等　五圓（商品切符）百五十名
四等　若素便箋（二冊宛）九千五百名
五等景品　「わかもと」鉛筆二本宛　は御家庭に重寶な
現品に洩れなく添付

探偵小說 殺人技師 （幕上映／上演） 森下雨村 作　茅場柴水 畫

一〇二

歪んだ戀（三）

『マリー、分つたね。僕は自分の氣に入らないものがあると、誰でもかうしてやるのだ。花でも、女でも――』

その時、またもやさつきの小娘が入つて來た。彼女はその場の狼藉に、思はずたじたじとして、入口に立ちすくんだが、すぐ顔を伏せると、低い聲でいつた。

『應接間の方がいらつしやいました。黒澤さんといふ刑事の方が――』

『刑事――?』

陶子とヘンリーは、思はず顔を見合せたが、すぐ陶子が何氣ない調子でいつた。

『あ、さう。――それぢや應接間の方へ通しておいて頂戴。あとから參りますからつて』

「承知しました」

小娘がひきさがると、ヘンリーがその後について部屋を出ようとした。

『どこへ行くの、ヘンリー?』

『刑事に會ひにゆくのです。いけませんか』

『いけません！』

陶子はさつと顔色を變へると、あわてゝヘンリーの前に立ちはだかつた。

『あなた刑事に會つて、どうしようといふつもり?』

『どうもかうもありませんよ。刑事の方から會ひにきたといふのだから、行つて會つてくるのです……』

『いけません！』

陶子は叩きつけるやうに、低い聲で叫んだが、すぐその後から、思ひ返した風で、ヘンリーの側によると、優しく肩に手をかけて

『ねえ、あなたは今日、妙に昂奮してゐるから駄目よ。まあ、こゝにおとなしく待つてゐらつしやい。あたしが行つて、どんな用事か聞いてくるわ』

ヘンリーはちよつと反抗するやうな身振りを見せたが、強ひて逆らはうともしなかつた。そして、ぢつと陶子の美しい瞳に見つめられると、今までの勇氣もどこへやら、急にがつかりしたやうに、もとの席へ腰を下した。

『ぢや、暫く待つてゐて頂戴ね、すぐ、歸つてくるわ』

部屋を出た彼女は、急がしく服裝を直すと、それでも、さすがに白鳥座の座頭らしい貫祿を充分に示しながら、ゆつたりと落着きはらつた態度で、應接間へ入つていつた。

『いらつしやいませ。お待たせしました』

『いや』

黒澤刑事は、妖艶な彼女の姿を見ると、あわてゝ椅子から立ちながら、

『お忙しいところを、だしぬけにお訪ねするのも、どうかと思ひましたが、急にあなたにお目にかゝりたいことが出來たものですから』

『いゝえ、そんなこと、ちつとも構ひませんのよ。何しろ、當節は浪人みたいな身の上でございますからね』

さういつて、陶子はあでやかに笑ひながら、

『さあ、どうかおかけ下さいまし。何か冷たいものでも差上げませう』

『いや、どうぞおかまひなく。早速ですが、實はちよつとお訊ねしたいことがございまして――』

『はあ』

陶子は美しく小首を傾けて、ぱちぱちと二三度瞬きをした。黒澤刑事は思はず目をそらしながら、

『ほかでもありませんが、あの保科氏のことでして、――御存じのはずですね、保科槇郎氏』

『はあ、よく存じて居ります』